

特31
286

五特堂編輯所編述



和歌
山縣
管内地理歴史全

和歌山
平井書屋版

和歌山縣管内地理歴史

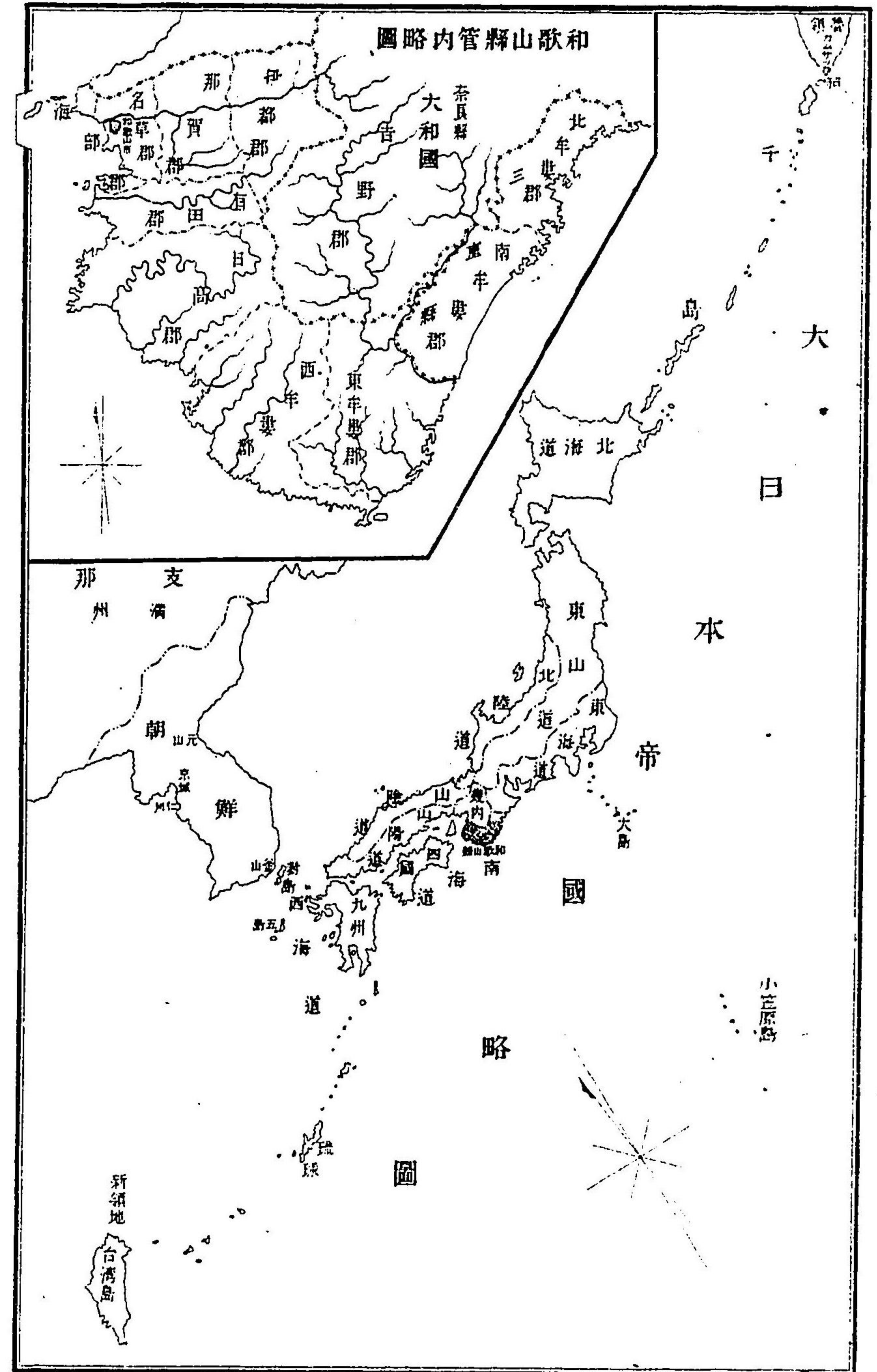
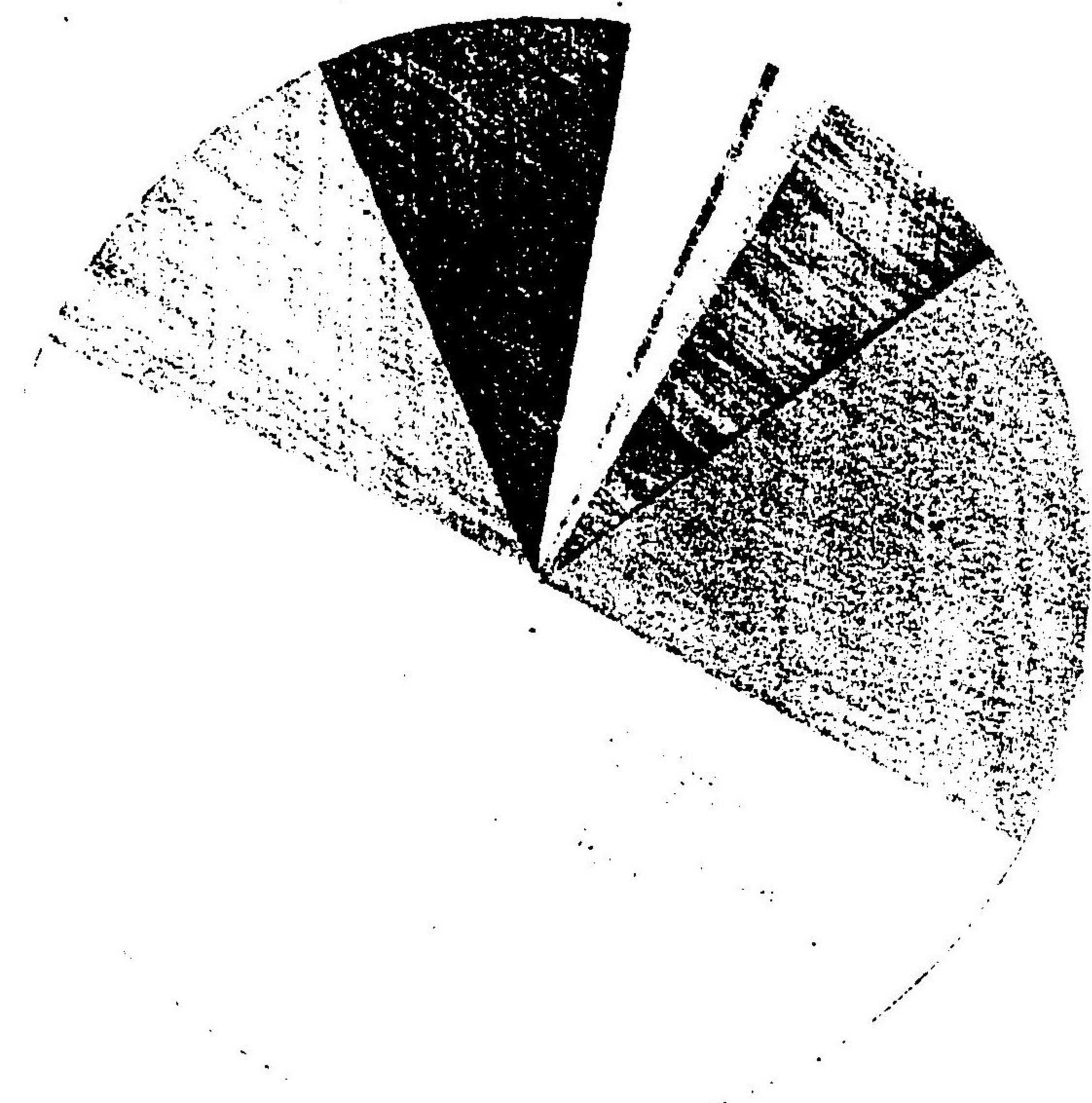
緒言

- 一 本書ハ小學校教則大綱ノ旨趣ニ基キ高等小學校兒童ヲシテ本縣ノ地理及歴史ノ概要ヲ知ラシムルヲ以テ目的トス
- 一 本書ノ記事ハ簡單ヲ主トス故ニ其行文ハカメテ文飾ヲ省ケリ
- 一 各郡市通ジテ學習スベキ事項ハ特ニ大ナル頭字ヲ用井タ
- 一 地理用語ノ解説ハ附録トシテ卷末ニ加フ且ツ之

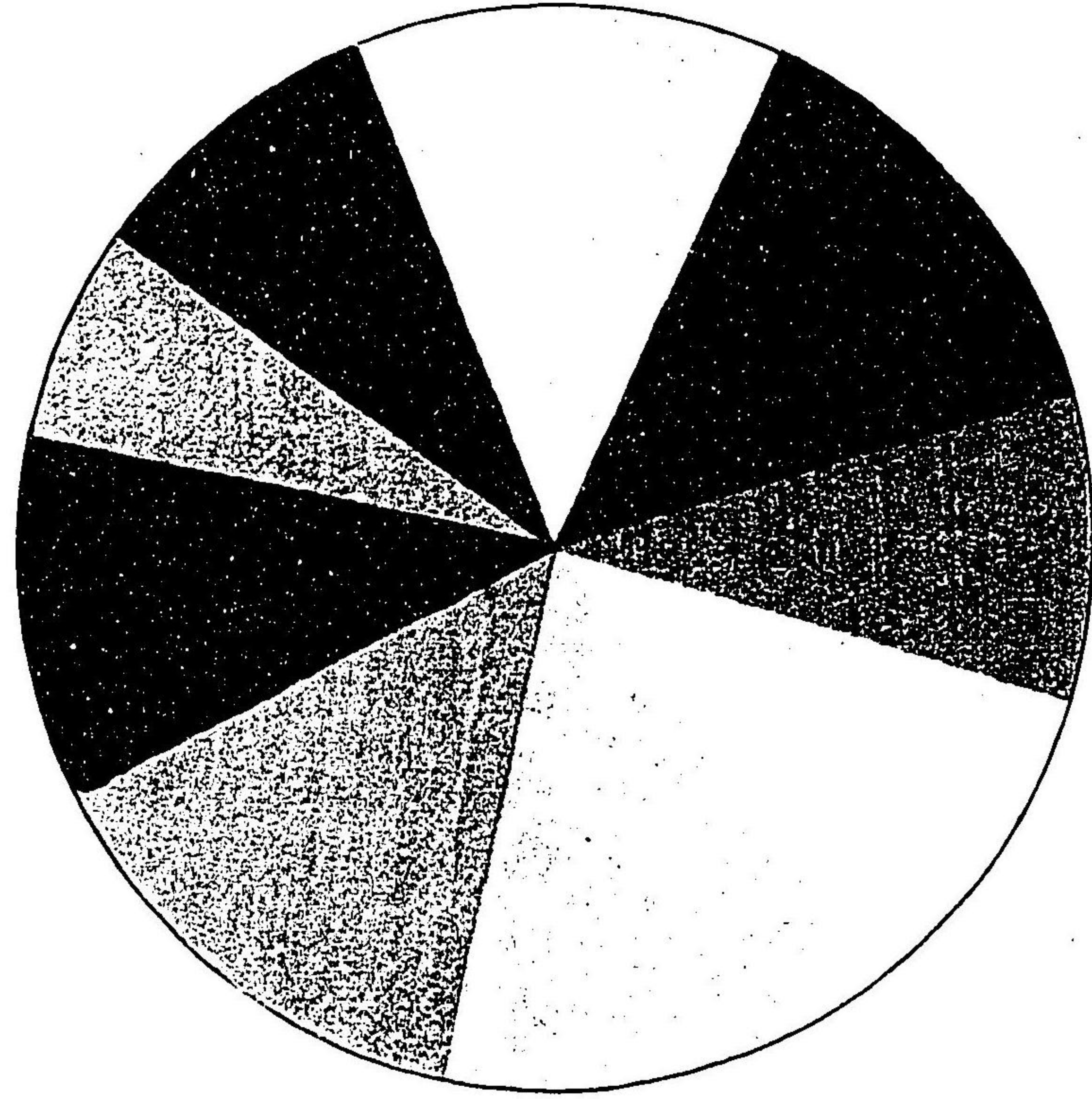
- ニ例證ヲ舉ゲタルハ本文ト對照シテ了解シ易カラシメ傍ヲ復習ノ用ニ供セシカ爲ナリ
- 一卷首ニ面積及人口ノ對照圖ヲ掲ゲタルハ管内各郡市面積ノ廣袤及人口ノ多寡ヲ比較シ一目瞭然タラシメンガ爲ナリ
- 一卷中ノ画ハカメテ地理用語ノ解説ニ適當ナルモノヲ撰ビテ挿入セリ
- 一輪廓地圖ハ記入ノ便多計リ別ニ本書ニ附セリ
- 一本書ノ諸統計ハ最近ノ調査ニ據レリ

明治廿八年九月十五日

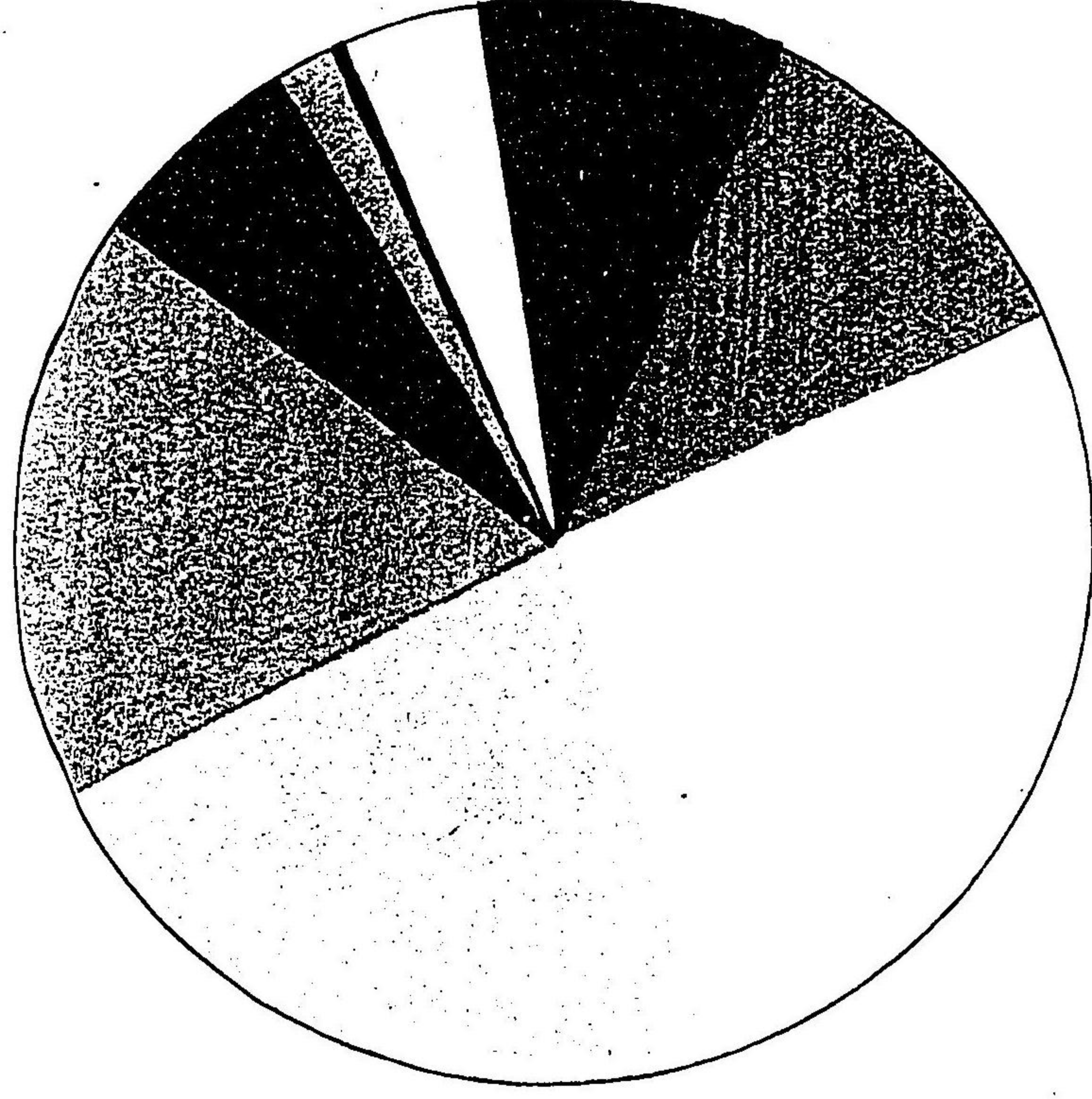
編者 誠










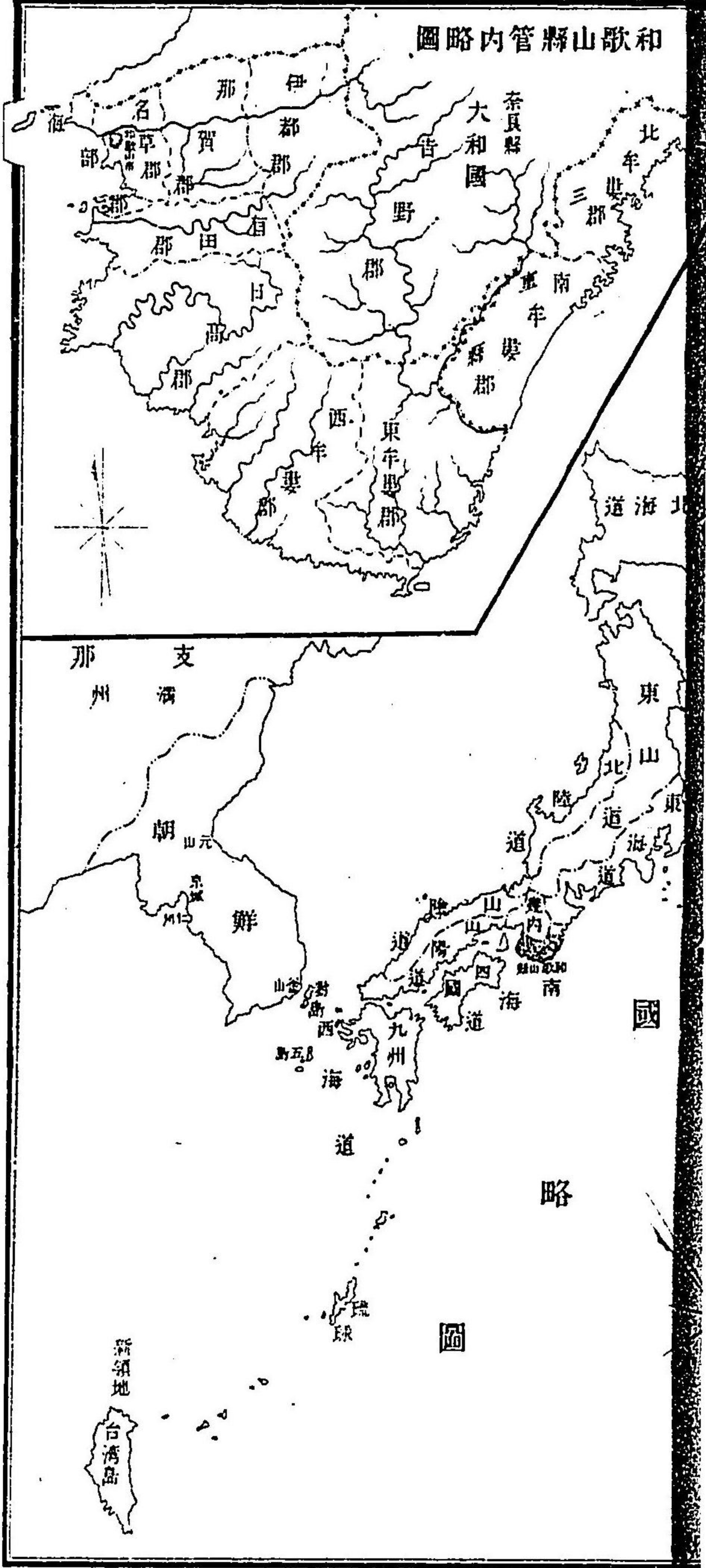
和歌山縣一市八郡人口對照圖

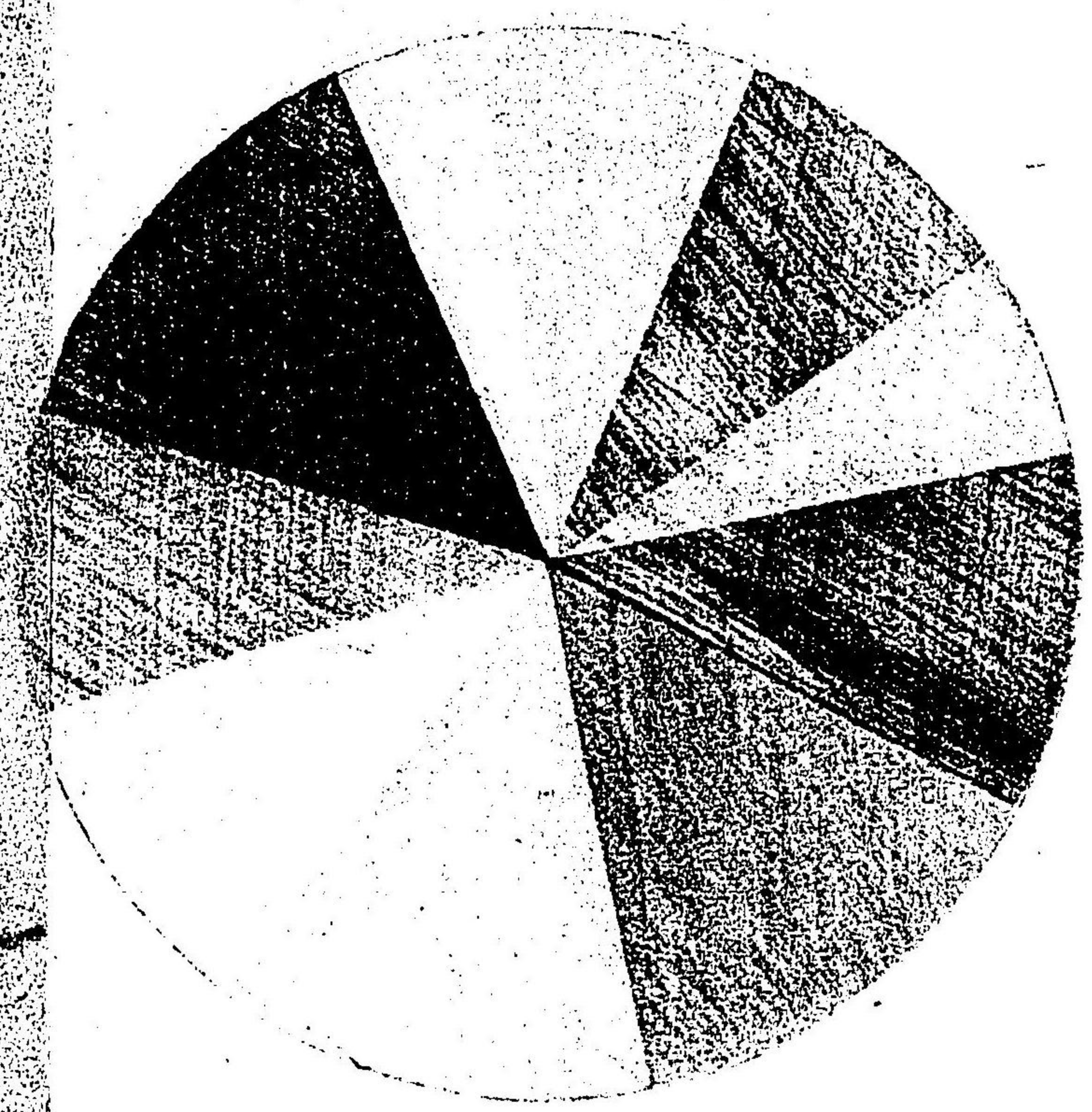


和歌山縣一市八郡陸地積對照圖



- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |
| 名草郡 | 那賀郡 | 伊都郡 | 東牟婁郡 | 西牟婁郡 | 日高郡 | 有田郡 |
| | | | | | | 海部郡 |
| | | | | | | 和歌山市 |





和歌山縣管内地理歴史
 位置 大日本帝國南海道ノ内本土ノ最南紀伊國ノ
 大部分
 境界 和泉國、河内國、大和國、南牟婁郡(三重縣屬)、海
 面積 四十万二千五百六十三町余
 區劃 和歌山市、名草郡、海部郡、那賀郡、伊都郡、有田郡、
 日高郡、西牟婁郡、東牟婁郡
 人口 六十三万三千七百七十一余
 此地ハ上古土豪各所ニ割據シテ互ニ雄ヲ爭ヒシガ

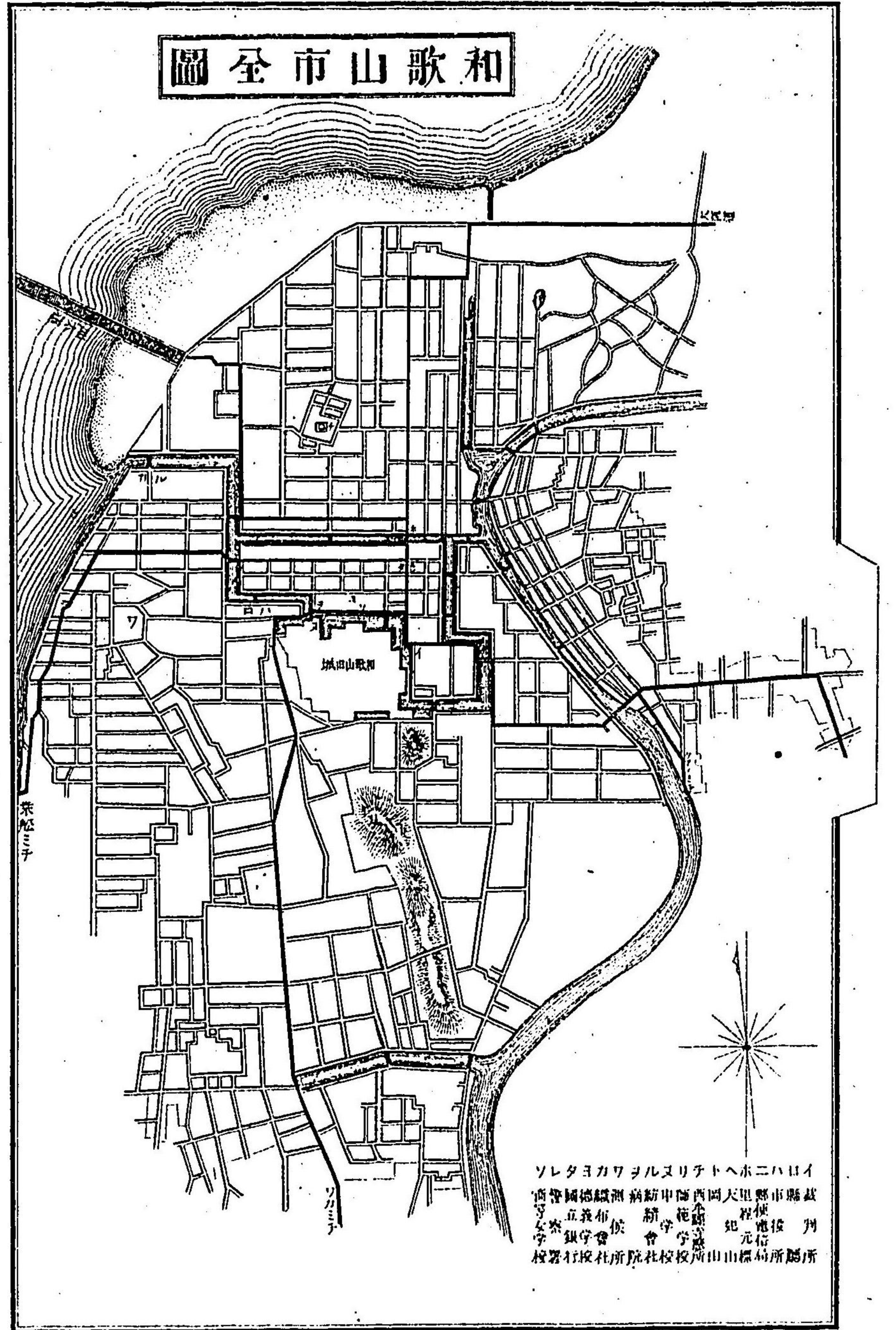
和歌山縣管内地理歴史

總說

位置 大日本帝國南海道ノ内本土ノ最南紀伊國ノ
 大部分
 境界 和泉國、河内國、大和國、南牟婁郡(三重縣屬)、海
 面積 四十万二千五百六十三町余
 區劃 和歌山市、名草郡、海部郡、那賀郡、伊都郡、有田郡、
 日高郡、西牟婁郡、東牟婁郡
 人口 六十三万三千七百七十一余
 此地ハ上古土豪各所ニ割據シテ互ニ雄ヲ爭ヒシガ

神武天皇之ヲ討滅シテ天道根命ヲ此國ノ國造トナシ給ヒキ降テ中世神官僧徒豪族等所在ニ威福ヲ恣ニセシガ豊臣秀吉ノ爲メニ征服セラレテ國內統一ニ歸シ羽柴秀長、淺野長政相繼テ領主トナリキ徳川頼宣、淺野氏ニ代リ之ヲ領シ世襲スルコト凡二百五十年ニ至ル明治四年詔アリテ藩ヲ廢シテ和歌山縣ヲ置キ南牟婁北牟婁ノ二郡ヲ割キ三重縣ニ屬セシメタリ

和歌山市全圖



和歌山市

位置 紀ノ川河口ノ左岸

境界 名草郡、海部郡

面積 三百六十七町余東西凡廿町南北凡廿八町

區劃 番町内町宇治、湊、吹上、廣瀬、新町ノ七區二大別

又町數四百二町

人口 五萬五千九百五十五余

氣候 温和

和歌山城 市街ノ中央虎伏山ニアリ此城ハ天正年

間(凡三百年前)羽柴秀長ノ老臣桑山重晴ノ築キ

シトコロニシテ後徳川頼宣更ニ修繕ヲ加ヘタリ天主閣ハ今尚存セリ

徳川頼宣

家康ノ子ニ

シテ紀伊侯ノ祖先ナリ賢君ニシテ大ニ心ヲ政事ニ用井神社佛閣ヲ再興シ名族舊家ノ隠レタルモノヲ扶



持シ又池溝ヲ穿チ堤ヲ築ク等治績甚ク多シ後世南龍公ト稱シテ其徳ヲ仰グ其五代吉宗十三代家茂ハ宗家ヲ繼キ將軍トナレリ

本居宣長

享保十五年(凡百七十五年前)伊勢ノ國松

坂ニ生ル加茂真淵ニ學ビテ大ニ皇朝ノ學ヲ振起シ後人ヲ益スル一鮮カラズ紀伊侯ニ任ヘキ其子孫今尚當市ニ存セリ

野呂外石

和歌山ノ人ニシテ(凡六十五年前)名ハ隆

年少時画ヲ好ミ初メ池野大雅ヲ師トシ後清人ニ法ヲ習ヒ最モ山水ヲ能クセリ世ニ所謂三石ノ第

一タリ

文珠重國 寛永年間(凡二百七十年前)人ニシテ九郎

三郎ト稱シ刀鍛冶ヲ以テ名アリ其子孫今尚當市

ニ存セリ

伊藤蘭燭 明和年間(凡百三十年前)ノ人ニシテ名ハ

才藏仁齋ノ子ニシテ行書ヲ善クシ兼テ經史ニ通

ス紀伊侯ノ侍讀トナレリ

名井重勝 能島流游泳術ノ達人ナリ寛文年間(凡二

百三十年前)徳川頼宣ノ召ニ應シ藩士ニ教授ヲナ

シタリキ其子孫今ニ至ルマデ北島嶺ニ於テ普ク

游泳ノ教授ヲナセリ

天妃山 城南岡山公園

内ニアル高丘ニシテ

其頂ニ紀念碑ヲ建テ

戦死者ノ忠魂ヲ祭ル

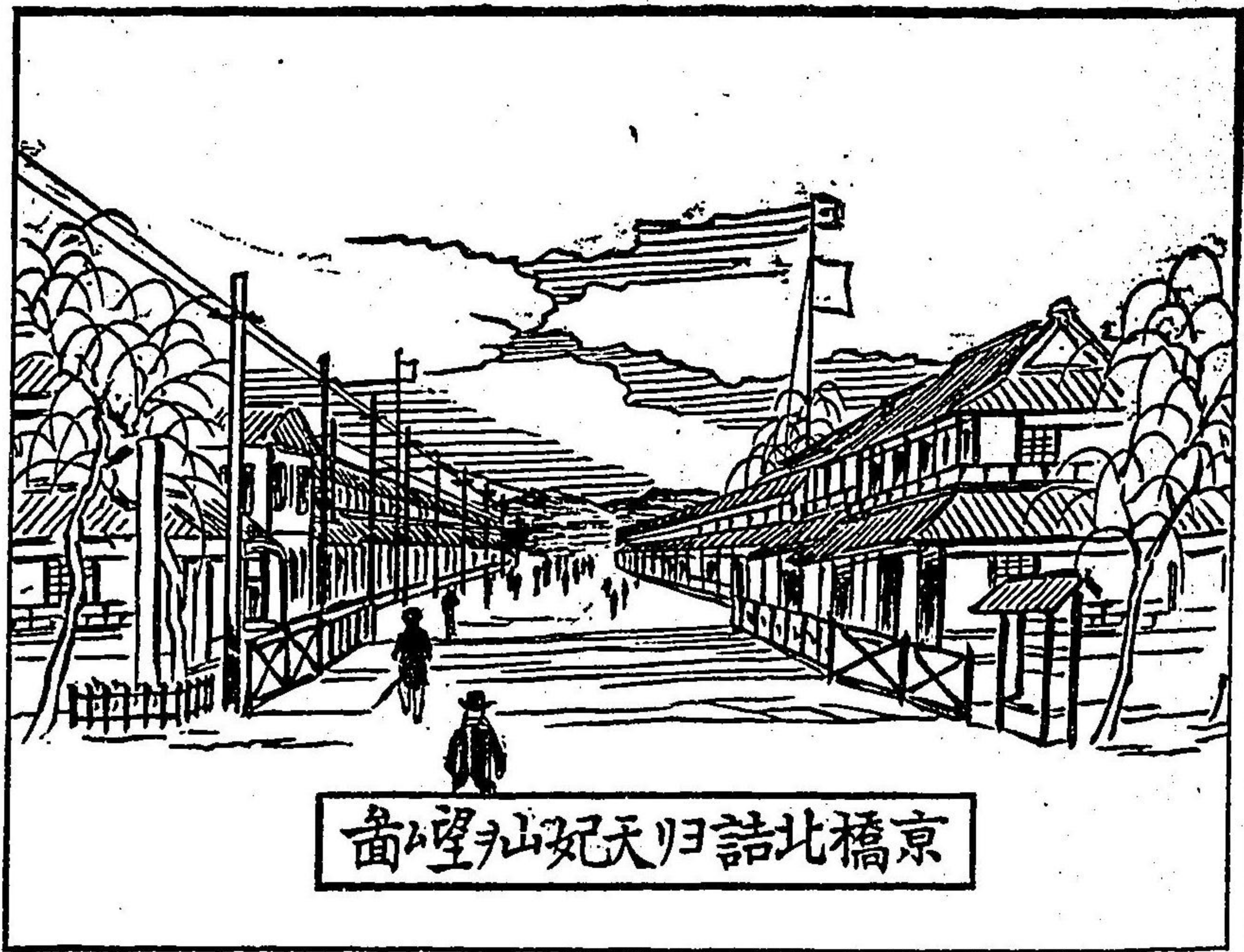
松生院 天妃山ノ西麓

ニ在ル古刹ニシテ乾

元元年(凡五百九十年

前)堯也上人ノ中興セ

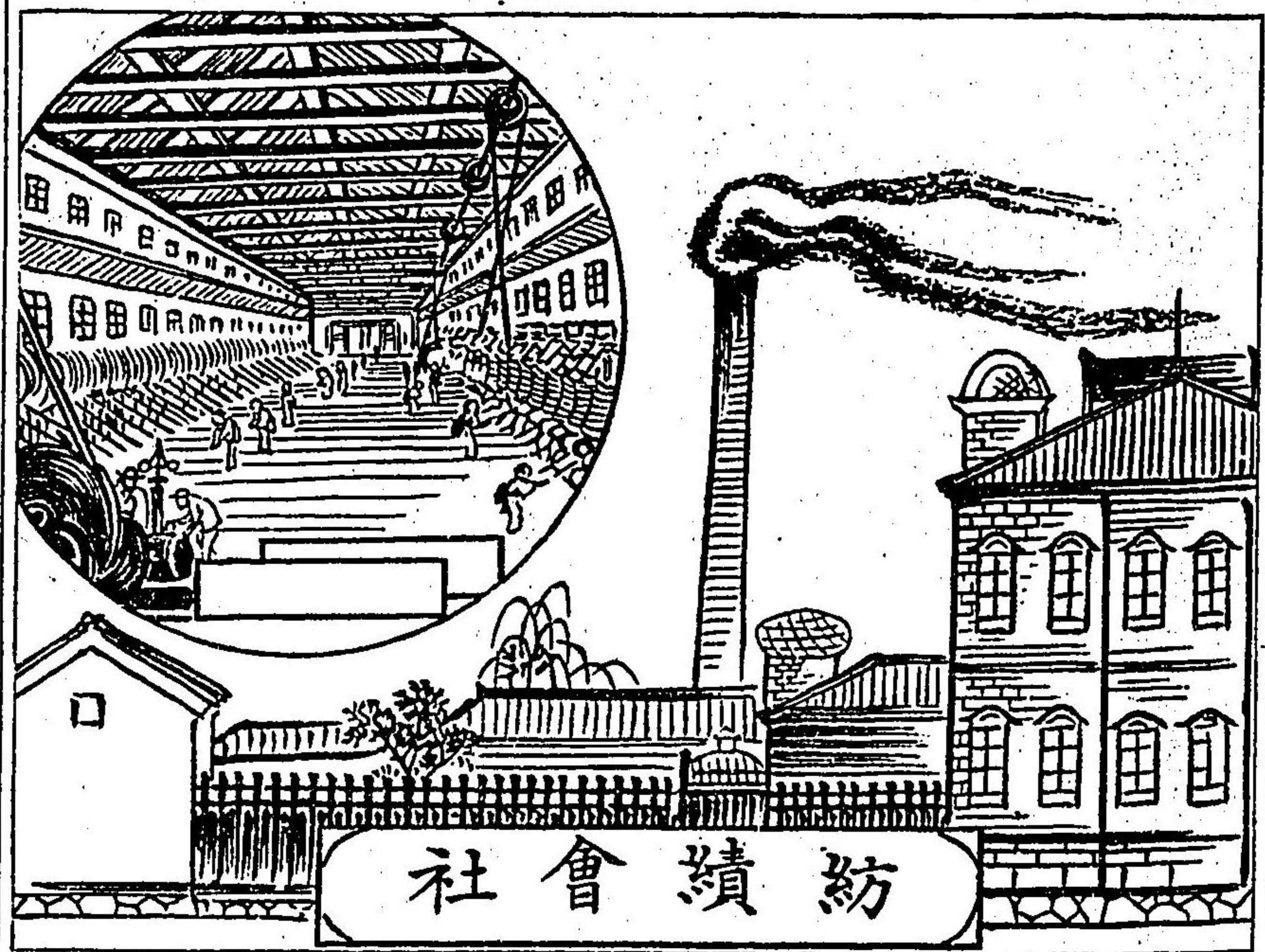
シトコロナリ



京橋北詰天妃山望

岡山 天妃山ノ西ニアル砂山ニシテ其東麓ニ縣社
 刺田比古神社アリ世俗岡ノ宮トイフ
 河溝 紀ノ川ト雜賀川トニ通ス
 官衙 縣廳、市役所ハ西汀町ニ地方裁判所、區裁判所、
 郵便電信局、警察署ハ番町ニアリ
 病院 縣立病院ハ番町ニアリ私立病院亦數ヶ所ア
 銀行 國立銀行ハ番町ニアリ私立銀行亦數ヶ所ア
 會社 紡績會社、織布會社、ハ傳法ニ米穀取引所、印刷

會社ハ番町ニアリ
 學校 尋常師範學校ハ
 岡山ニ尋常中學校ハ
 城内ニ徳義學校、高等
 女學校ハ番町ニアリ
 里程元標 番町ト内町
 トノ間ニ架セル京橋
 ノ北詰ニアリ
 本町 京橋筋ニアリテ
 市街中第一繁華ノ處



紡績會社

ナリ

西本願寺懸所 本町ノ西ニアリ鷺ノ森御坊トイフ

天正年間凡三百十年前顯如上人ノ創建ニシテ真

宗ノ僧徒織田信長ノ兵ニ抗セシ處ナリ

市場 本町ノ西萬町ト西田中町トニアリ

航路 大阪神戸ニ達スル航路ト縣内各地ニ寄港シ

テ尾張ノ熱田ニ達スル航路トアリ又新留町ヨリ

海部郡塩津ニ達スル小蒸氣船ノ航路アリ

街道 大坂街道、名草郡ニ於テ分レテ大和街道トナ

ル淡路街道、熊野街道、龍神街道

電信 一線ハ縣外各地ニ一線ハ東牟婁郡新宮ニ一

線ハ伊都郡橋本ニ達ス

電話 一線ハ警察本部ト大阪府警察本部トノ間ニ

一線ハ郵便電信局ト和歌山測候所トノ間ニ架ス

生業 商業工業

物産 綿フラ子ル紋羽建具、費附油酢、漬魚、奈良漬、紫

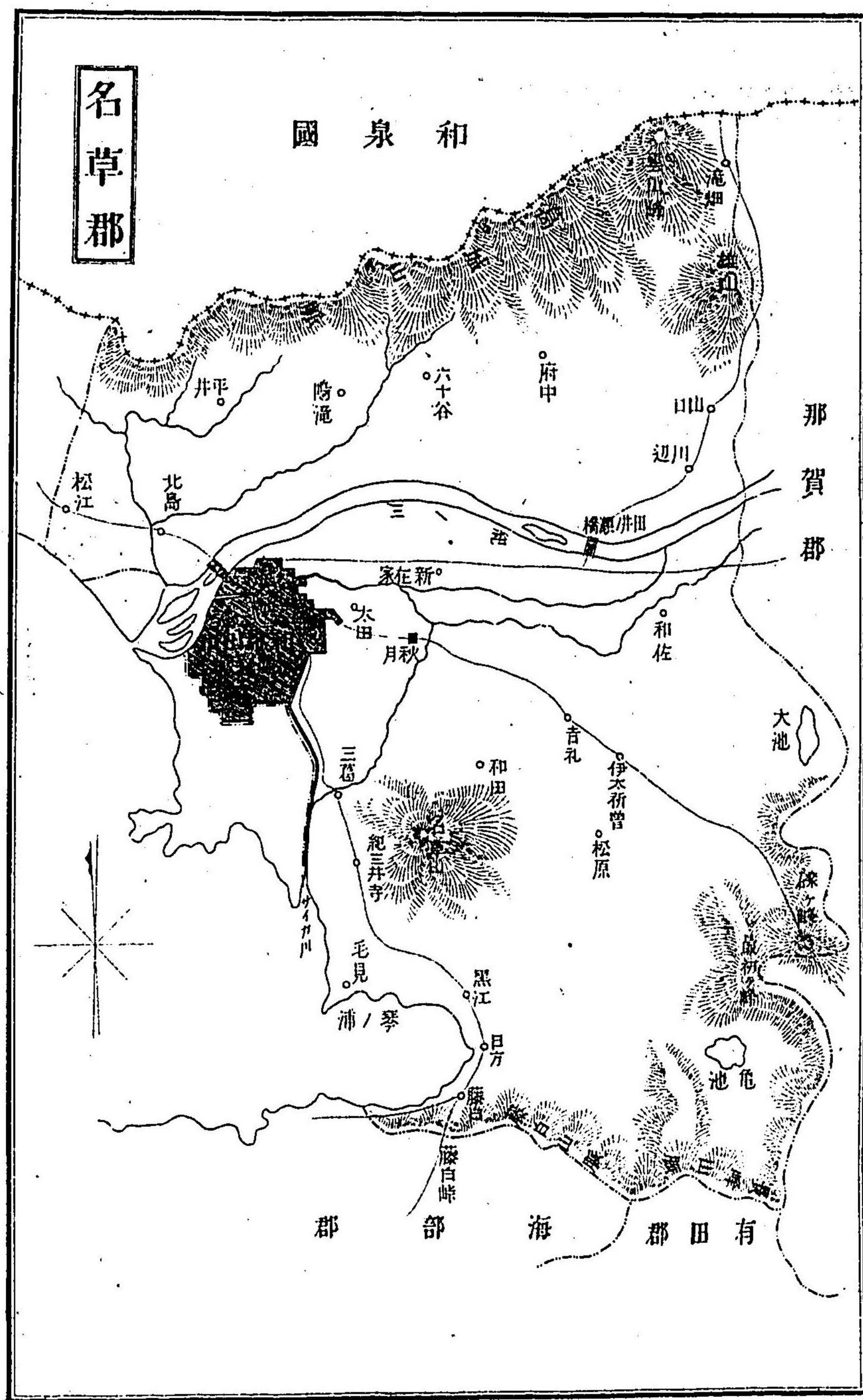
蘇酒、紡績、綿糸織布會社ノ金巾

綿フラ子ル 明治四年和歌山市ニ於テ瀬戸十助初

メテ之ヲ織出シ後紀州子ルト稱シ大ニ世上ニ好

評ヲ得タリ

沼草、此地ハ元名草海部ノ二郡ニ跨リシモ明治十
二年分離シテ獨立シタリキ



名草郡

位置 本縣ノ西北部

境界 和泉國、那賀郡、有田郡、海部郡、和歌山市、海

面積 一萬五千九百十町余

人口 八萬四百九十六余

氣候 温和

地味 肥沃

地勢 平坦

葛城山脈 和泉國トノ境ニ連亘ス

雲山峯 葛城山脈中ノ最高峰ニシテ一名雨ノ森

ト稱ス

雄ノ山 雲山ヶ峰ノ東大坂街道ニ當レリ

長峯山脉 有田郡トノ境ニ連亘ス

礫峰最初ヶ峰 那賀郡トノ境ナル長峰ノ支脈中ニア

藤白山脉 海部郡トノ境ナル長峰ノ支脈其藤白峙

ハ舊熊野街道ナリシガ今ハ其麓ニ新道ヲ開ケリ

鈴木三郎重家 祖先ハ熊野本宮ノ祠官ニシテ世々

藤白ニ住セシ舊家ナリ文治年間(凡七百十一年前)

弟龜井六郎重清ト共ニ源義經ニ從ヒ軍功ヲ顯ハ

シ終ニ戦死ヲナシタ

リキ

名草山 郡ノ中央ニア

リ其山腹ノ紀三井寺

ハ光仁天皇ノ御宇寶

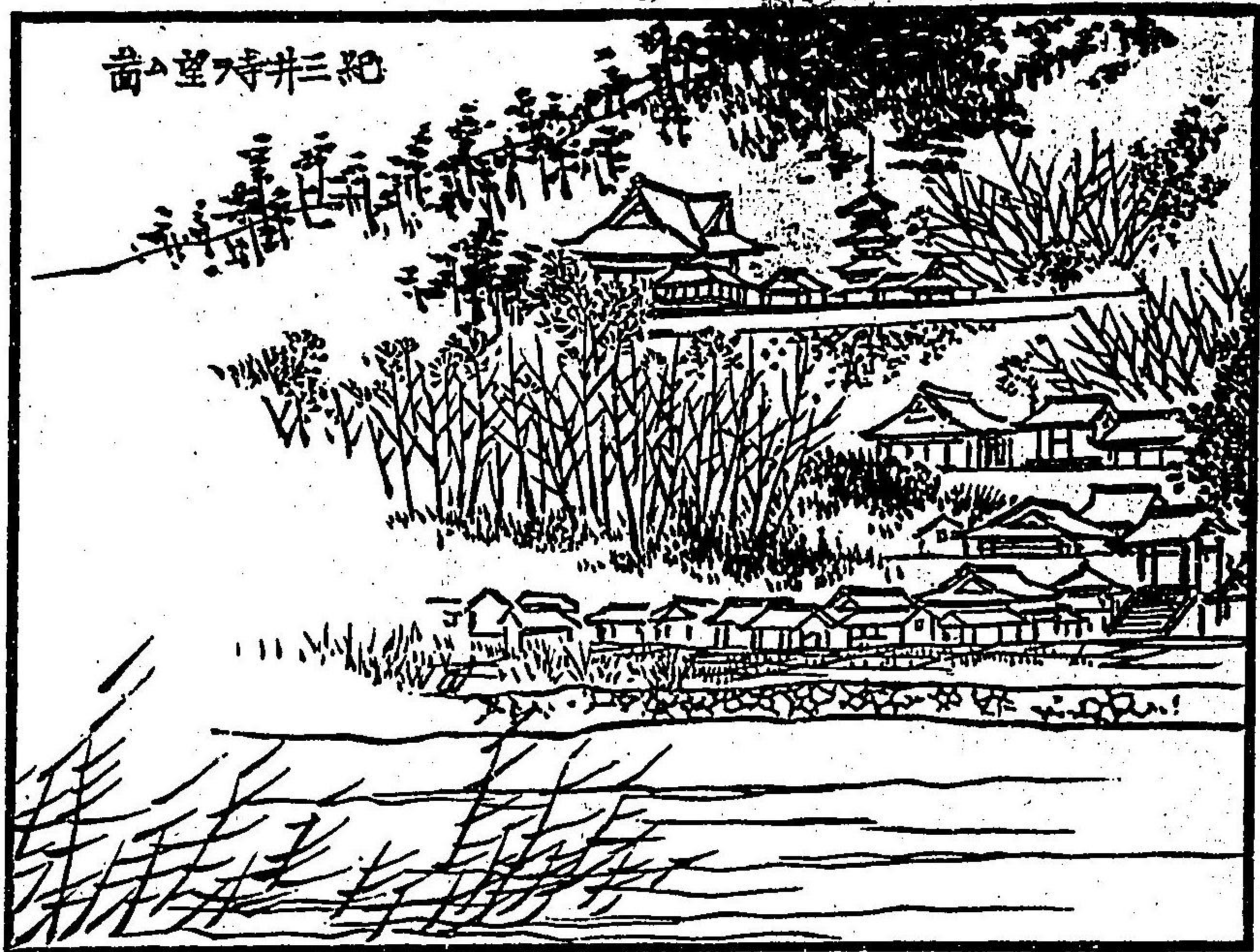
龜元年(凡千百二十五

年前)爲光上人ノ開基

ニシテ最モ古キ靈場

ナリ

紀ノ川 那賀郡ヨリ来



紀三井寺望

リ海部郡ニ入ル

雜賀川

紀川ノ支流ニシテ和歌山市ノ河溝ニ通ジ

名草山ノ西麓ヲ流レテ海ニ入ル海部郡塩津ニ通

フ小蒸瀛船航行ス

秋月

官村ニ在リ海部名草郡役所及警察署ノ所在

地ナリ

日方

傘ヲ出ス郵便電信局ノ設ケアリ

黒江

漆器ヲ産ス

日前國懸

秋月ニ鎮座ス官幣大社ナリ

天道根命

神武天皇ノ東征ニ從ヒ軍功アリシヲ以

テ紀伊國ノ國造トナ

ル

太田城ノ趾 官村ノ太

田ニアリ國造紀俊連

ノ築キシ所ニシテ後

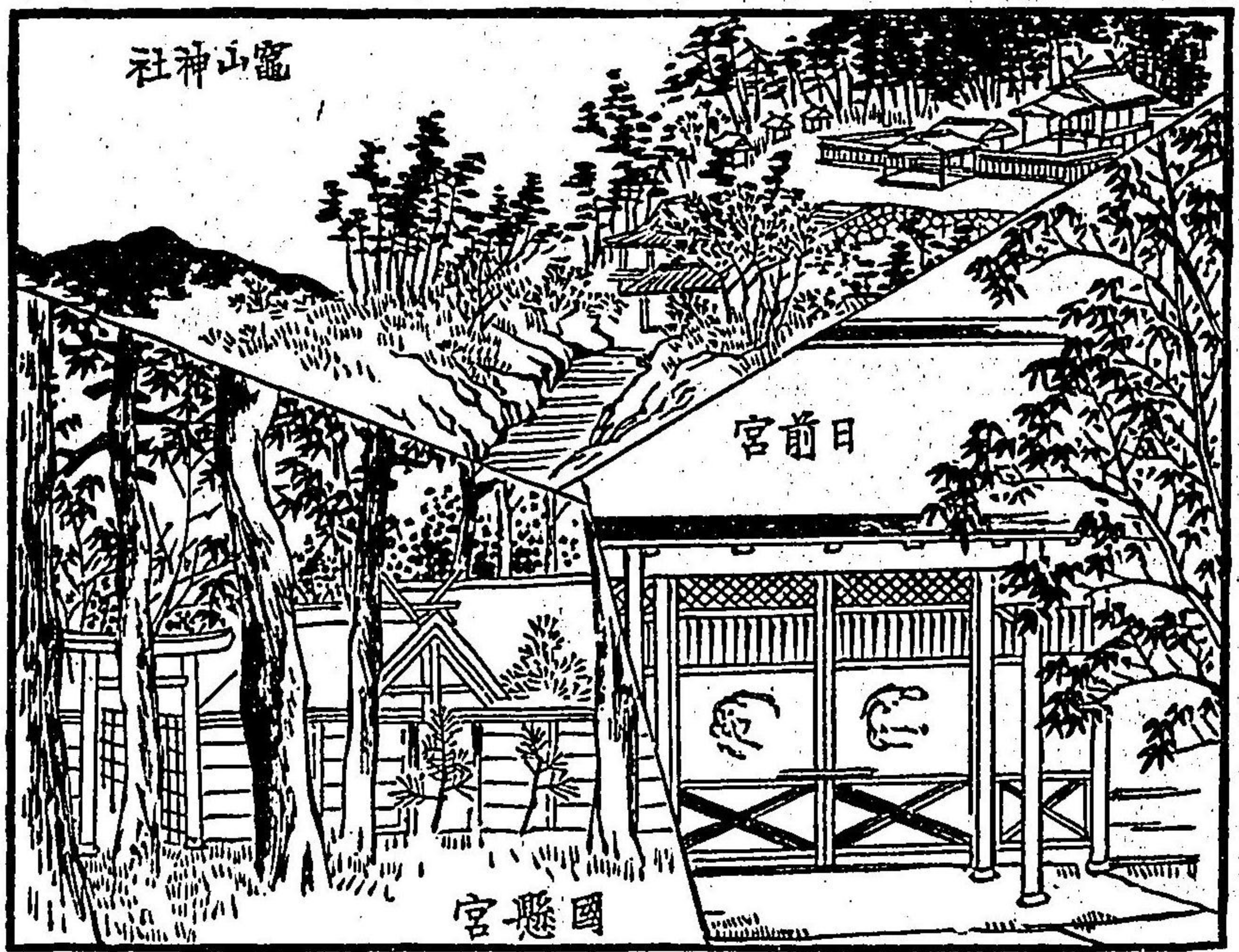
紀忠雄ノ時豊臣秀吉

ノ兵ヲ受ケ天正年間

(凡三百十年前)落城ス

忠雄神靈ヲ護リテ高

野山ニ隱レ其後ヲ絶



タザルヲ得タリ

竈山神社

秋月ノ南三田村ノ和田竈山ニ鎮座ス彦

五瀬命ヲ葬リタル所ナリ明治十八年官幣中社ニ

列セラル

彦五瀬命

神武天皇ノ御兄ニシテ東征ニ従ヒ河内

ノ戦ニテ流矢ニ中リテ薨ジ給ヒキ

伊太祈曾神社

西山東村ノ伊太祈曾ニ鎮座ス國幣

中社ナリ祭神五十猛命ハ初メテ當國ニ樹木ノ種

子ヲ蒔カレシト謂ヒ傳フ

徳勒津

秋月ノ北四ヶ郷村ノ新在家ニアリ(凡千七

百年前)仲哀天皇ノ駐マリ給ヒシ宮ナリシガ太田
城水攻ノ時此舊跡モ亦流失シテ今ハ唯其所ヲ知
ルノミ

濱ノ宮

毛見村ニアリ崇神天皇ノ御宇(凡千九百九

十年前)豊鋤入姫天照大神ノ御靈ヲ奉ジテ鎮リシ

跡ナリ

武内宿禰

安原村ノ松原ニ生レ景行天皇ヨリ仁徳

天皇ニ至ル五朝ニ仕ヘ忠誠ノ人ナリキ(凡千八百

二十年前)我國ニテ始メテ大臣ニ任セラル神功皇

后ヲ輔佐シ奉リテ三韓ヲ征服セシハ最モ著ルシ

キ功績ナリ齡三百歳ニ余レリ
 和佐大八郎 和佐村ノ人ニシテ弓術ノ達人ナリキ
 貞享年間(凡二百十年前)京都ノ三十三間堂ニテ術
 ヲ試ミ大ニ名ヲ天下ニ顯ハセリ
 府中 紀伊村ニアリ中世國府ヲ置キシ所ナリ
 大同寺 府中ノ西有功村ノ六十谷ニアリ大同年間
 (凡千九十年前)傳教大師ノ建立ニカ、ル郡内著名
 ノ古刹ナリ
 鳴瀧 六十谷ノ西有功村ノ齒部ニアリ楓樹ヲ以テ
 聞ユ

鈴木孫市 平井ノ人ニシテ真宗ノ僧徒ト共ニ織田
 信長ニ抗シ勇名ヲ著シシガ後羽柴秀長ニ仕ヘタ
 リ(凡三百十年前)

大阪街道 中ノ島、田井ノ瀬橋、川邊、山口、瀧畑、和泉國

大和街道 西田井、和佐、那賀郡

淡路街道 北島橋、北島、松江、海部郡

熊野街道 三葛、紀三井寺、黒江、日方、藤白、海部郡

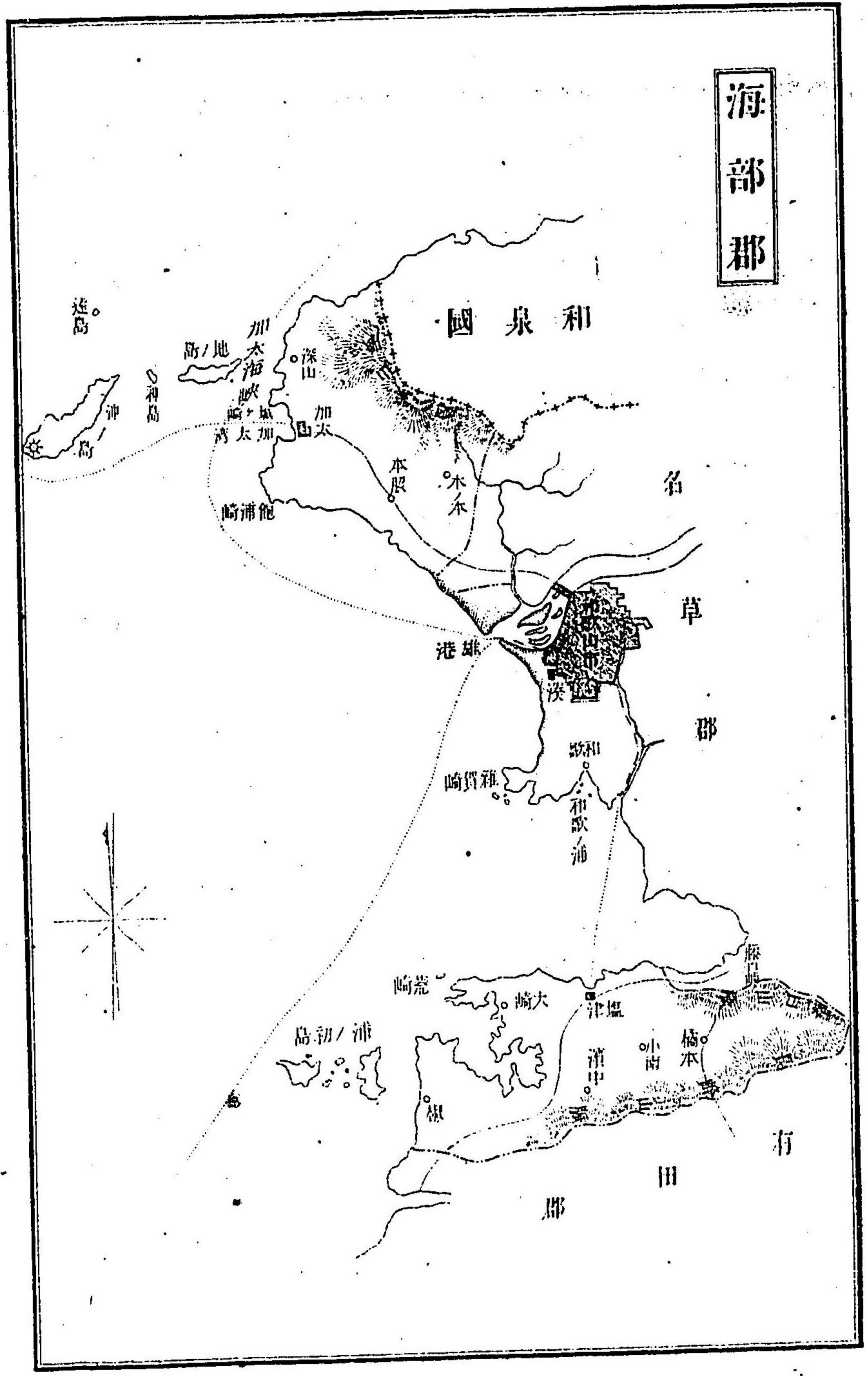
龍神街道 秋月、吉禮、伊太祈曾、那賀郡

生業 農業、工業

物産 漆器、傘、食塩、松茸、西瓜、橘類

沿革 明治十二年此地ノ一部ヲ割キ和歌山市ヲ獨
立セシメタリキ

海部郡



海部郡

位置 本縣西北部ノ海濱

境界 和泉國、和歌山市、名草郡、有田郡、海

面積 七千六百七拾五町余

人口 四萬二千二百七十一余

氣候 温和

地味 肥沃

地勢 土地北、中、南ノ三部ニ分レ稍平坦

葛城山脈 和泉國トノ境ニアリ

深山 葛城山脈ノ西端ニアリ 砲臺ヲ設ク

長峰山脈

有田郡トノ境ニ連互ス

藤白山脈

長峰山脈ノ支脈ニシテ名草郡トノ境ニ

アリ長峰山脈トノ間ヲ加茂谷ト稱ス

加太灣

北、城崎南、飽浦岬トノ間ニシテ支島其前ニ

アリ加太浦ハ同灣内ニアリ四國往來ノ要津ナリ

友島

一名苦島地ノ島ト沖ノ島トヨリナル沖ノ島

ニハ燈臺(第三等不動白色ノ点火)及砲臺ノ設ケテ

リ遠島神島ハ其屬島ナリ

加太海峡

葛城山脈ノ西端ト地ノ島トノ間ニシテ

大阪ニ航スル線路ナリ

雄港

紀川ノ河口ニア

リ昔彦五瀬命雄詰シ

テ薨ジ給ヒシ所ナリ

トイフ

湊村

和歌山市ニ近キ

村落ニシテ和歌山市

内ノ如ク見ユ

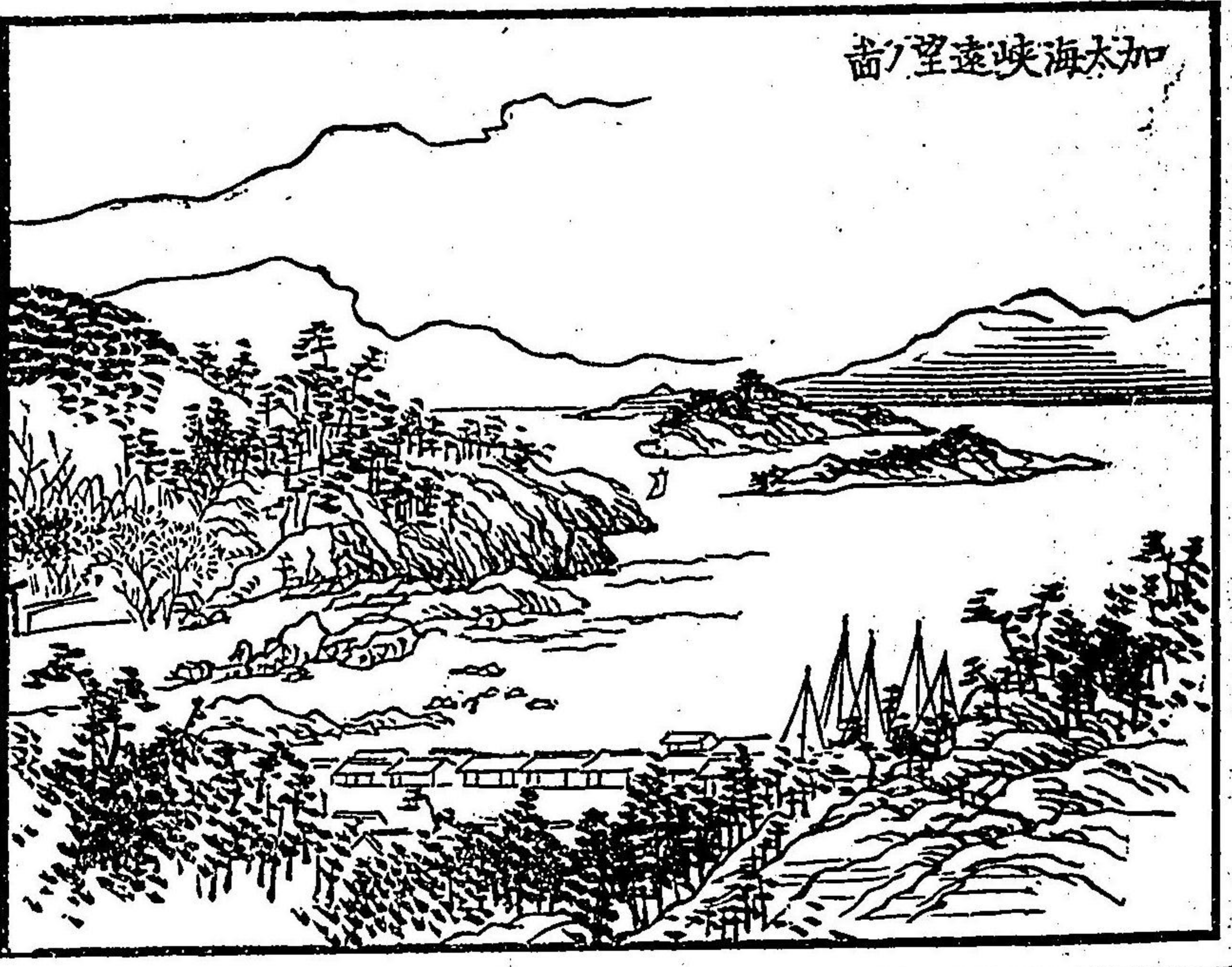
雜賀崎

本郡西南方ノ

海中ニ突出ス其近海

ニ大島中島双子島散

加太海峡遠望



在ス

和歌ノ浦

和歌村ノ海濱ニシテ著名ノ勝地ナリ公

園地トナスノ計畫アリ

鹽津浦

北部海岸ニアリ和歌山市ト小蒸氣船ノ航

行アリ

大崎浦

荒崎西北ニ突出ス碓泊ニ便ナリ

浦ノ初島

西海岸ノ南部椒村ノ西方海中ニアリ地

島沖ノ島ニ分レ數多ノ島嶼之ニ屬ス

木本八幡神社

北部木本村ニアリ應神天皇頓宮(凡

千六百二十年前)ノ遺跡ニシテ縣社ナリ

淡島神社

加太浦ニア

ル著名ノ古社ニシテ

郷社ナリ

玉津島神社

和歌村ニ

アリ聖武稱徳桓武ノ

三帝(凡千百七十年前)

行幸アリシ舊跡ナリ

東照神社

和歌浦ニア

リ徳川家康ヲ祀ル縣

社ナリ

和歌八景



南龍神社 和歌浦ニアリ徳川頼宣ヲ祀ル縣社ナリ

郡役所及警察署 名草郡ト合セテ名草郡官村ノ秋

月ニ置ク

長保寺 濱中村ニアリ徳川家累代ノ菩提所ナリ

小南 加茂村ニアリ多ク梅樹ヲ栽培ス

淡路街道 本脇、加太浦

熊野新街道 塩津浦、鯉川峠、有田郡

熊野舊街道 橋本、有田郡

生業 農業、漁業

物産 橋類、海苔、牡蠣、和布、魚類、加減法、命散

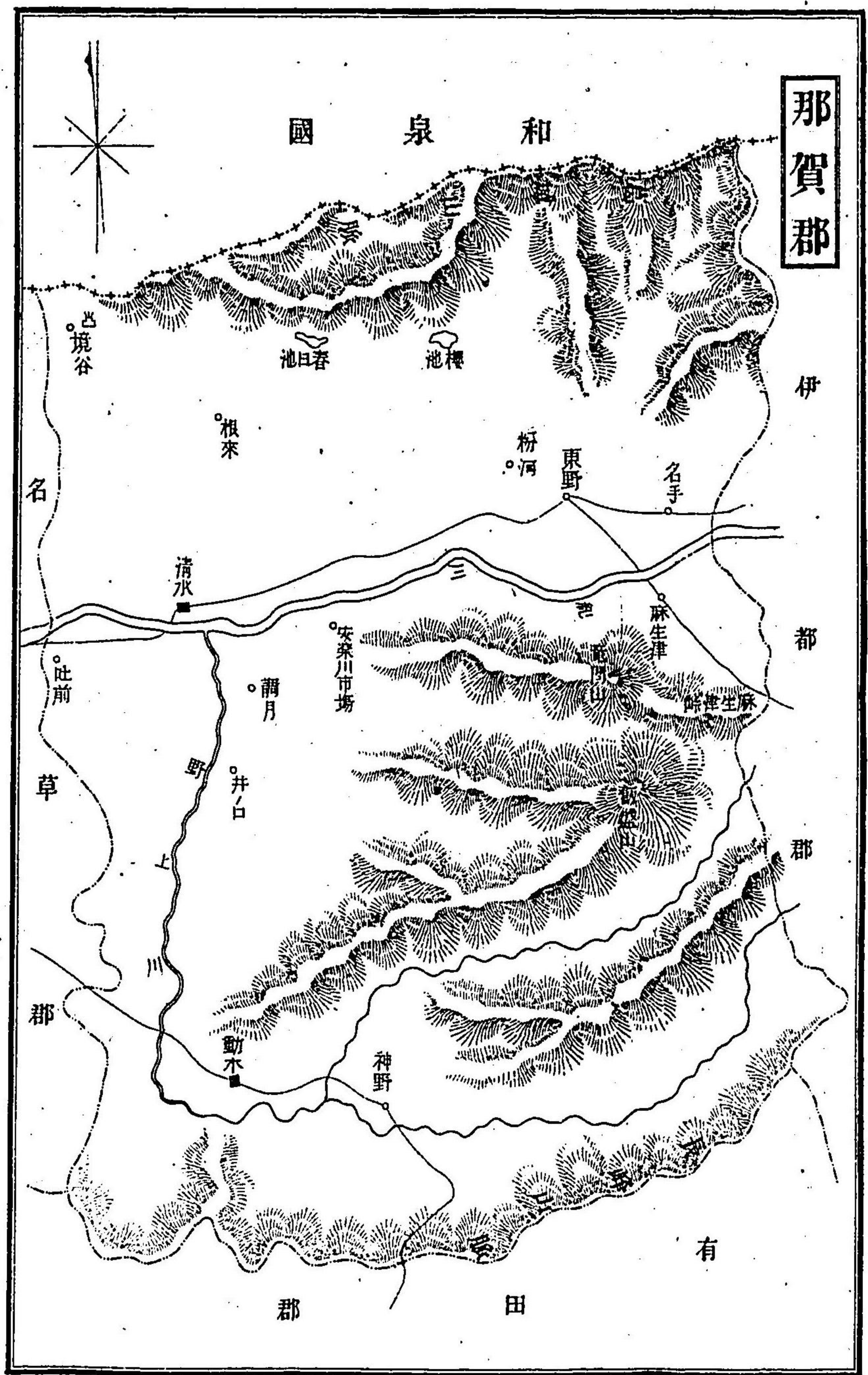
沿革 明治十二年此地中央ノ一部ヲ割キテ和歌山

市ヲ獨立セシメ又南端ノ一部ヲ割キテ日高郡ニ

編入セラレタリ

赤明山縣志

五律堂藏版



那賀郡

位置 本縣北部ノ中央

境界 和泉國、伊都郡、有田郡、名草郡

面積 三萬七千九十五町余

人口 八萬四千二百九十九余

氣候 温和

地味 肥沃

地勢 南部ハ山多ク北部ハ平坦

長峯山脈 有田郡トノ境ニ連亘ス

龍門山 一名勝神山本郡ノ中央ニ聳ヘ其形富士山

ニ似タルヲ以テ紀州

富士ト稱ス麻生津飯

盛ノ諸山ニ連リテ高

野山支脈ニ屬ス

葛城山脈 和泉國トノ

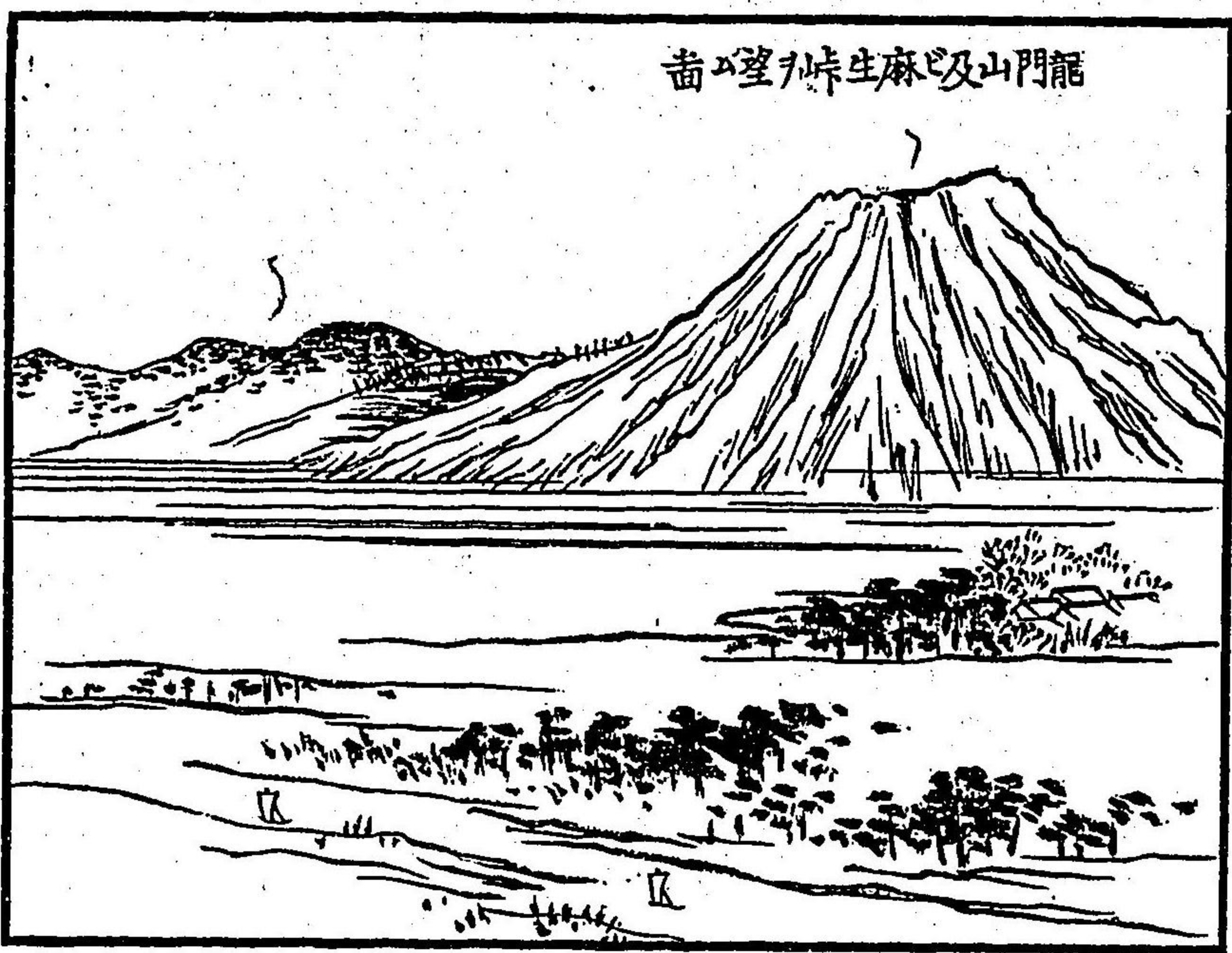
境ニ連亘ス

紀川 伊都郡ヨリ来リ

名草郡ニ入ル

野上川 源ヲ伊都郡ニ

發シ郡ノ南部ヲ曲流



シテ紀ノ川ニ合ス其下流沿岸ノ安樂川市場貴志

井口調月ハ木綿ヲ産スルヲ以テ名アリ

富士崎 紀ノ川ニ突出シテ奇岩松樹多ク淵ニ望ム

紀ノ川ノ流域中此ノ景ヲ第一トス

粉河町 郡中第一繁榮ノ地ニシテ郵便電信局ノ設

アリ其粉河寺ハ光仁天皇ノ御宇凡千百二十六年

前大伴ノ孔子古ノ草創セシ古刹ニシテ天台宗ノ

靈場ナリ

岩出村ノ清水 郡役所警察署及郵便電信局ノアル

所ナリ

根來寺

岩出村ノ北、西

坂本ニアル古刹ニシ

テ新義真言宗ノ本山

ナリ櫻樹ヲ以テ聞ユ

此寺ハ鳥羽上皇ノ御

宇凡七百五十年前興

教大師ノ建立ニシテ

堂塔許多アリシガ羽

柴秀吉ニ抗戰シテ敗

ラレ堂塔多ク兵燹ニ



根來寺

罹リタレトモ今尚觀ルベキモノアリ世ニ根來塗ト

稱シテ重寶スル漆器ハ此地方ニテ製セシモノナ

リ

興教大師 覺鑿上人ト稱シ肥前藤津ノ人ニシテ高

野山及京都ニ於テ佛學ヲ修メ學識博ク道心高キ

名僧ナリキ

鑛泉 山崎村ノ境谷ニアリテ浴場ノ設アリ

津田監物算長 小倉村吐前ノ人ニシテ享祿年間凡

三百六十五年前兵部丞時堯ニ就キ炮術ヲ學セ遂

ニ其術ニ達シ足利義晴ニ召出サレテ大ニ名聲ヲ

揚ゲタリ

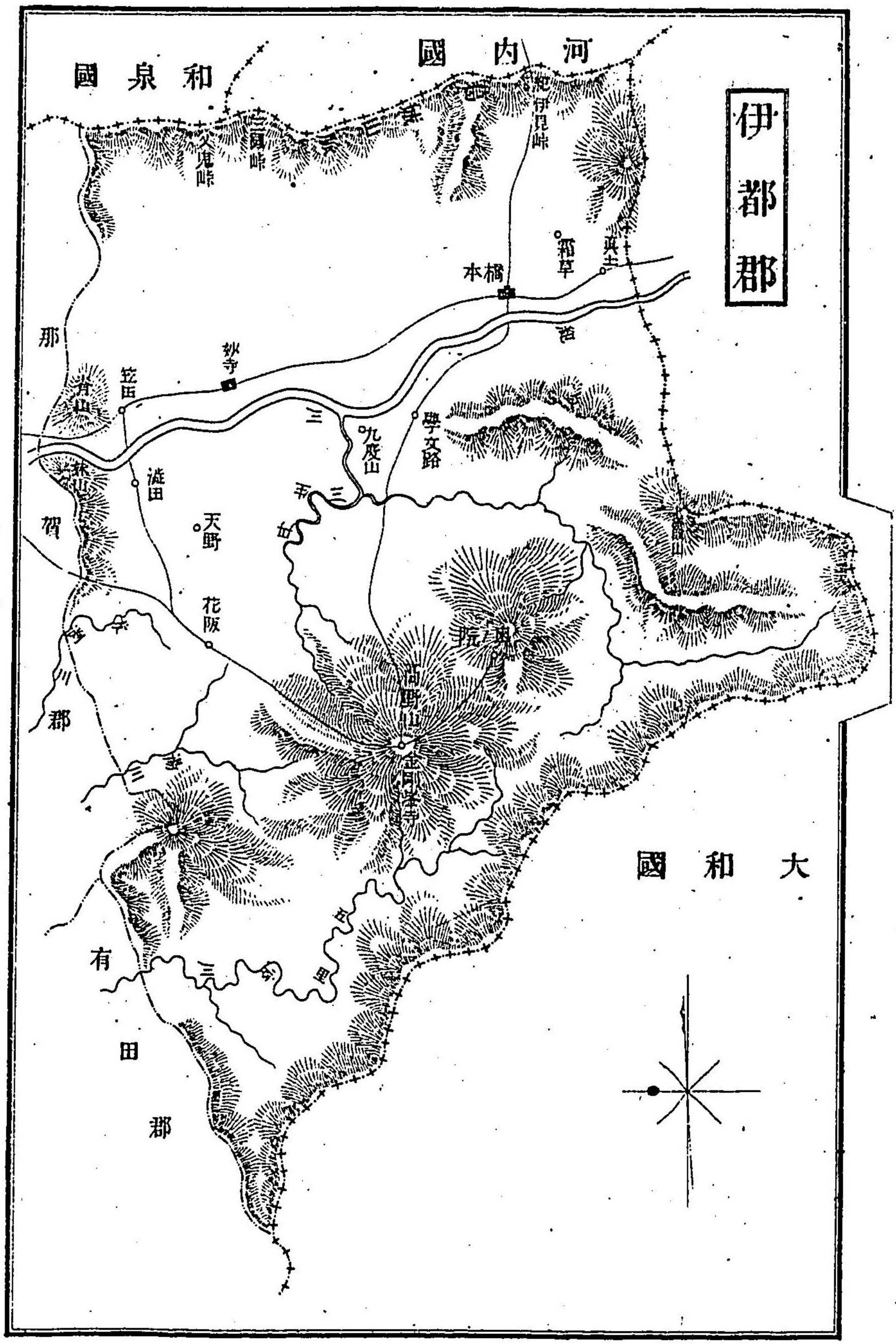
大和街道 清水、東野、名手、伊都郡

高野街道 東野、麻生津、伊都郡

龍神街道 動木、神野、有田郡

生業 農業

物産 木綿、酢、蒟蒻、棕、柘、橘類



伊都郡

伊都郡

位置 本縣ノ東北隅

境界 大和國、河内國、和泉國、那賀郡、有田郡

面積 四萬七千六百七町余

人口 六萬四十三余

氣候 山地ハ稍寒冷其他ハ温和

地味 肥沃

地勢 紀ノ川ノ沿岸ハ平坦ニシテ其他ハ山地

待乳山 大和國トノ境ニアリテ大和街道ニ當レリ

葛城山脈 和泉國、河内國、トノ境ニ連亘ス

三國峠、父鬼峠 共ニ葛城山脈中ニ在リ

紀井見峠 葛城山脈中ニ在リテ高野街道ニ當レリ

妹山、脊山 紀川ノ沿岸ニシテ那賀郡トノ境ニアリ

隅田村ノ霜草 烟草ヲ産ス霜草烟草ト稱シテ世ニ

知ラル

七霞山 高野山ノ東ニアル高峰ナリ

高野山 本郡南部ニアル高山ニシテ龍門山脈長峰

山脈ハ皆此山ヨリ出ツ山頂一大平地ヲナシ許多

ノ寺院僧房相並ヒ清淨ノ靈地ナリ金剛峰寺ハ弘

仁年間凡千八十六年前僧空海ノ開基ニシテ古義

真言宗ノ本山タリ與

ノ院ハ空海入定ノ地

ニシテ高名隠ナシ

空海 讚岐ノ人ニシテ

桓武天皇ノ御宇凡千

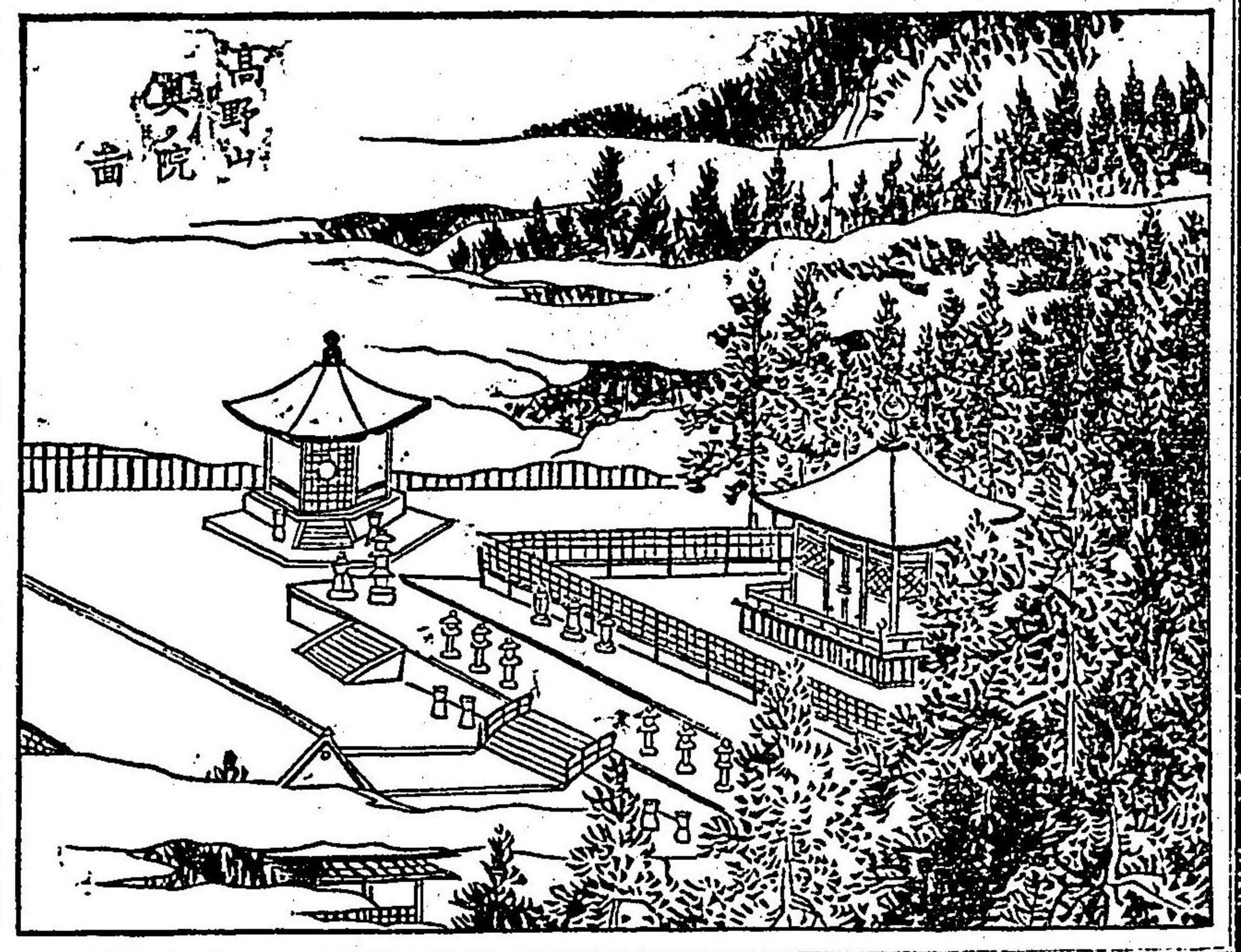
百年前支那ニ渡リ佛

學ヲ修メ歸國ノ後高

野山ヲ相シテ金剛峰

寺ヲ建テ廣ク國中ヲ

巡行シテ教ヲ布キテ



大ニ世人ノ信仰ヲ得又書畫彫刻ニ長ジタル高僧
ナリキ承和二年(凡千六十年前)興ノ院ニテ入定シ
キ弘法大師ト謚ス

紀川 大和國ヨリ来リテ那賀郡ニ入ル

丹生川 源ヲ本郡ノ東南隅ニ發シ中央ニ至リテ紀

川ニ合ス

湯川、支淵川 共ニ高野山ノ麓ヨリ發シ那賀郡ニ入

ル

大龍 高野山ノ南ニ在リ高サ數丈下流ハ五里谷川

トナリテ有田郡ニ入ル

橋本町 郡中第一繁華ノ地ニシテ郡役所、警察署及

郵便電信局ノアル處ナリ

妙寺 妙寺區裁判所ノアル所ニシテ紀川ノ北ニ在

リ

九度山 真田昌幸、其子幸村閑居ノ地ナリ(凡三百年

前)

真田昌幸 武田信玄、麾下ノ名將ニシテ戦功ヲ著シ

シガ後此地ニ退キ世ヲ終ヘタリ其子幸村ハ智勇

兼備ノ人ナリシガ豊臣秀頼ノ招キニ應ジ大坂城

ニ入り徳川家康ト戦ヒ敗死シタリキ

丹生津比賣神社 高野山ノ西北、天野村ニアル舊祠

ニシテ今ハ縣社ナリ

高野街道

一ハ那賀郡ヨリ来リ花坂ヲ經テ高野山

ニ達ス一ハ笠田、澁田、花阪ヲ經テ高野山ニ達ス一

ハ紀見村、學文路ヲ過ギ高野山ニ達ス

大和街道

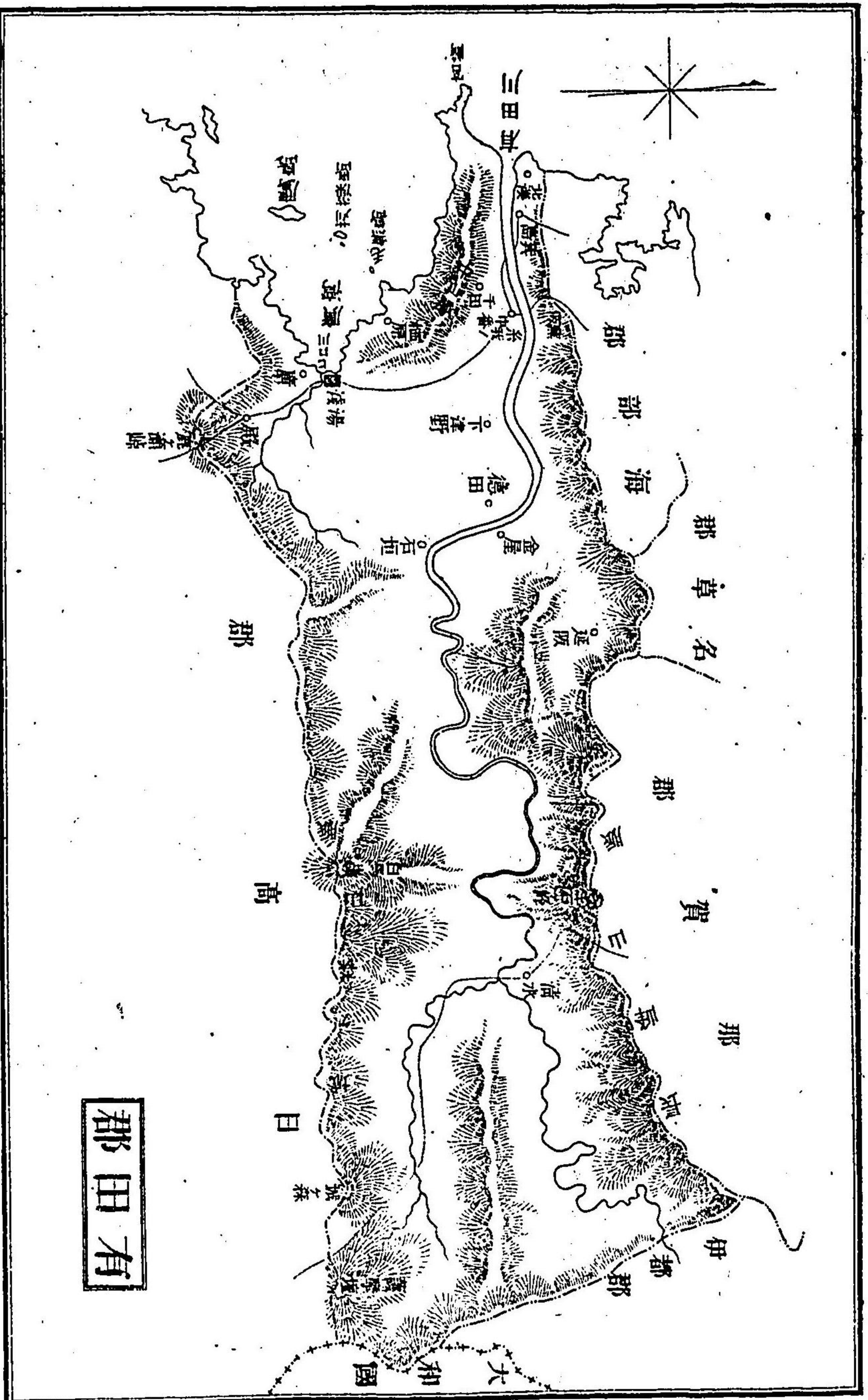
笠田、妙寺、橋本、真土ヲ經テ大和國ニ入ル

生業

農業

物産

木材、氷、豆腐、烟草、橘類



有田郡

位置 本縣ノ中央

境界 伊都郡、那賀郡、名草郡、海部郡、日高郡、大和國、海

面積 二萬四千五百四十五町余

人口 六萬八千二百三十一余

氣候 西部ハ溫和山地ハ稍寒冷

地味 肥沃

地勢 西部ヲ除クノ外總テ險峻

宮崎 郡ノ西方海中ニ突出ス

廣灣 官崎ノ南方ニ在リ灣内ニ鷹島、新島、毛無島

散在ス

城森山脈

日高郡トノ境ニ連亘ス

白馬嶺護摩壇鹿瀬峠

共ニ城森山脈中ノ高峰ニ

シテ鹿瀬峠ハ舊熊野街道ニ當ル

中山脈

郡ノ中央ヨリ起リ西北海岸ニ向テ走ル

長峰山脈

郡ノ北境ニ連亘ス

生石峰蕪阪

共ニ長峰山脈中ノ高峰ニシテ蕪阪

ハ舊熊野街道ニ當ル

有田川

伊都郡ヨリ来リ西流シテ海ニ注グ

廣川

津木谷ノ山間ヨリ發シ廣灣ニ入ル

北湊

有田川ノ河口ニ

シテ其東ノ箕島ハ良

村ナリ郡中ノ産物ハ

多ク此湊ヨリ輸出ス

田中善吉 箕島ノ農夫

ニシテ元文年間凡百

六十年前始メテ薩摩

國ヨリ榎樹ヲ移植シ

大ニ國産ヲ興シタリ

キ

橋蒔安



湯淺

郡中第一繁昌ノ處ニシテ郡役所、警察署アリ
熊野街道ノ一驛ナリ

湯淺定佛

祖先世々湯淺ニ住シ武勇ヲ以テ名ヲ知

ラル平治年間(凡七百三十五年前)ニ湯淺宗重アリ

中興ノ祖トス定佛ハ其後裔ニシテ楠正成ヲ赤阪

城ニ攻ム戦利アラズシテ降ル時ニ元弘二年(凡五

百六十五年前)ナリキ

廣村

湯淺ノ南、廣灣ニ臨メル村落ナリ

養源寺

廣村ニアリ大黒天ヲ奉祀ス現今ノ堂宇ハ

正徳元年(凡百八十五年前)ノ建築ナリ

菊池漢琴

湯淺村ノ西

北、栖原ノ人ニシテ(凡

三十年前)勤王ノ志厚

ノ王事ニ奔走セシヲ

以テ明治維新ノ後其

功ヲ賞セラレタリキ

須佐神社

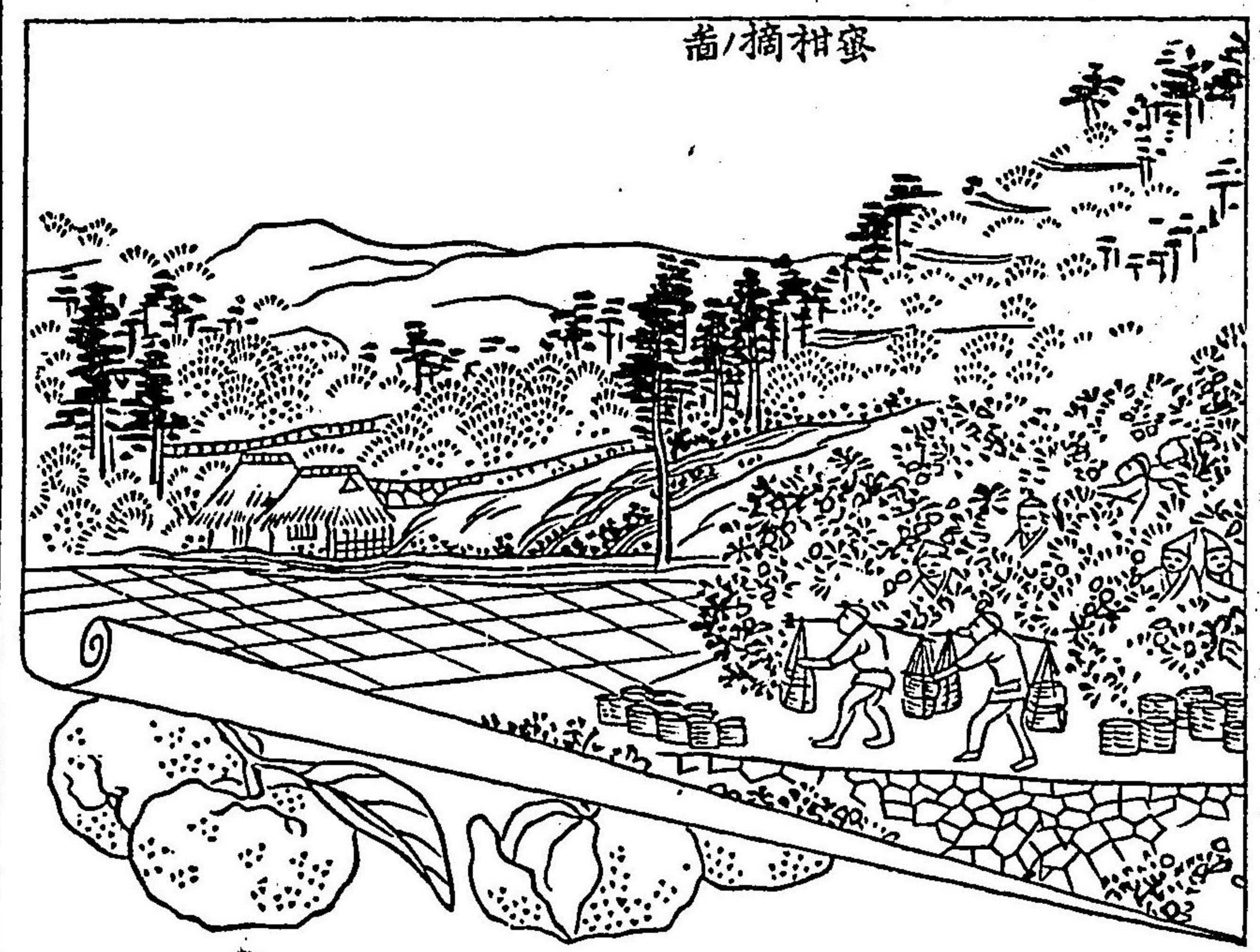
湯淺村ノ西

北、保田村ノ千田ニア

リ縣社ニシテ素盞鳴

尊ヲ祀レリ

蜜柑摘み



得生寺 糸我村ノ中番ニアリ世俗中將姫ノ舊跡ト
イヒ傳ヘ其名高シ

伊藤源右衛門 糸我村ノ人ニシテ正親町天皇ノ御

宇(凡三百四十年前)肥後國八代ヨリ蜜柑ヲ移植シ

タリキコレヲ本縣ニテ蜜柑栽培ノ初トス

明惠上人 承安二年(凡七百二十三年前)石垣村ニ生

ル深ク佛學ヲ講セリ上人初メテ茶園ヲ山城ノ國

梅尾ニ開キ後之ヲ宇治ニ移植セリ本縣ノ茶モ亦

上人ノ種子ヲ分チシニ始レリ

金屋、徳田 湯淺ノ東北有田川ノ兩岸ニ相對セル良

村落ナリ

次瀧 金屋ノ東北延阪山中ニアリ其壯觀那智ノ瀧

ニ次グ故ニ此名アリ

大乘寺 徳田村ニアリ永祿ノ末年(凡三百三十年前)

此地ノ領主畠山尚政ノ創建セル古刹ナリ

宗祇法師 應永ノ頃(凡五百年前)下津野ノ人ナリ効

ヨリ和歌ヲ好ミ常ニ天下ヲ周遊シ以テ年ヲ終ヘ

タリキ

熊野新街道 箕島、中番、湯淺、殿、日高郡

熊野舊街道 蕪坂、中番、湯淺、殿、鹿瀬峠、日高郡

龍神街道

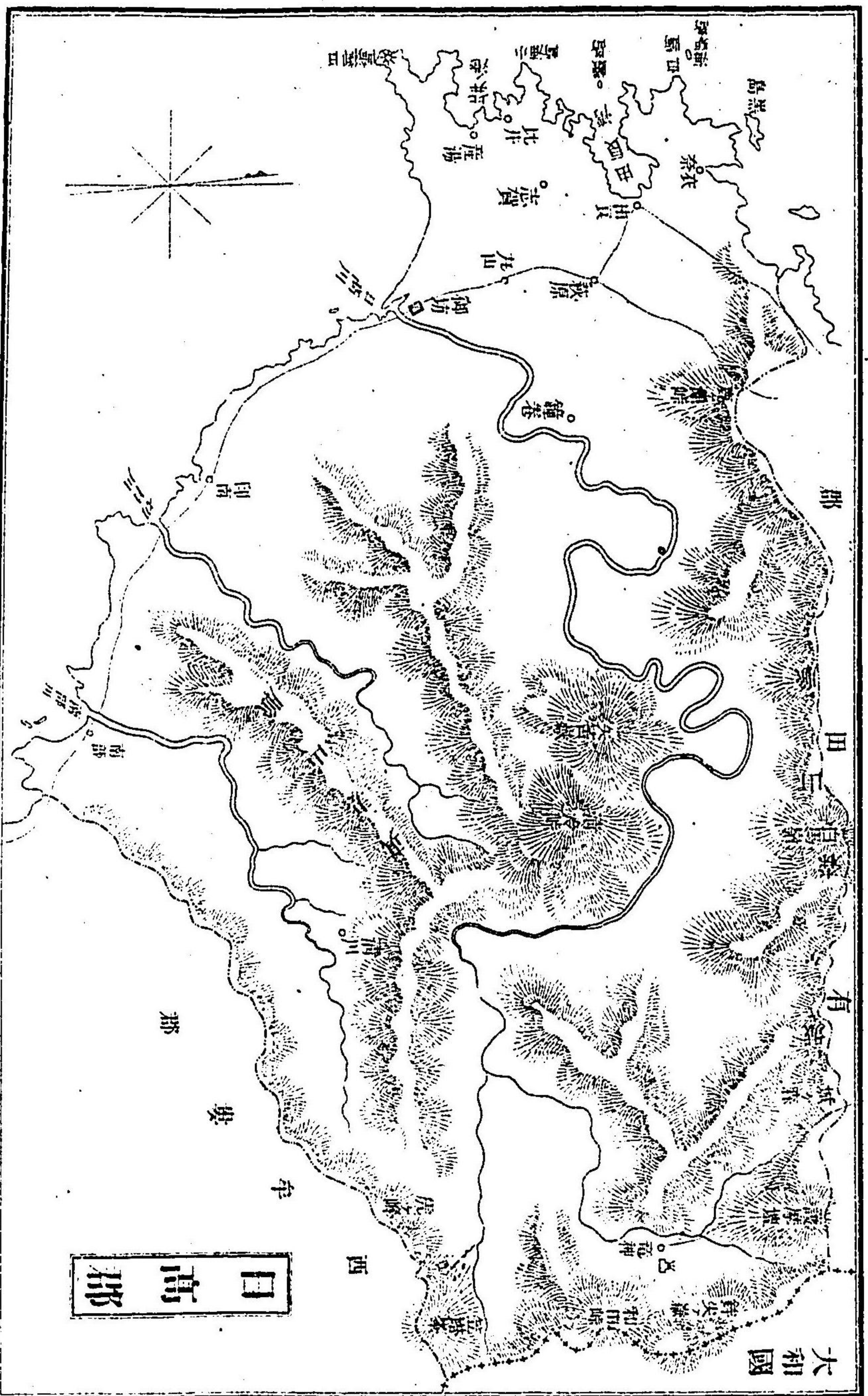
清水、日高郡

生業

農業、漁業

物產

蜜柑、枇杷、榲桲、醬油、茶、紙、肉桂、海產物



日高郡

位置 本縣ノ中央
境界 有田郡、西牟婁郡、大和國、海
面積 七萬二千五百九十三町余
人口 八萬八千七百九十一余
氣候 海邊ノ地ハ溫和山地ハ稍寒冷
地味 肥沃
地勢 海岸ヲ除クノ外總テ峻峻
由良灣 北、白崎、南、小浦崎トノ間ニアリ灣内ノ由良
 港ハ南海ノ良港ナリ港口ニ蟻島アリ

比井港 由良港ノ南方

ニ在ル一大港ニシテ

常ニ船舶ノ寄港アリ

日御崎 比井港ノ西方

海中ニ突出ス岬端ニ

燈臺第二等回轉白色

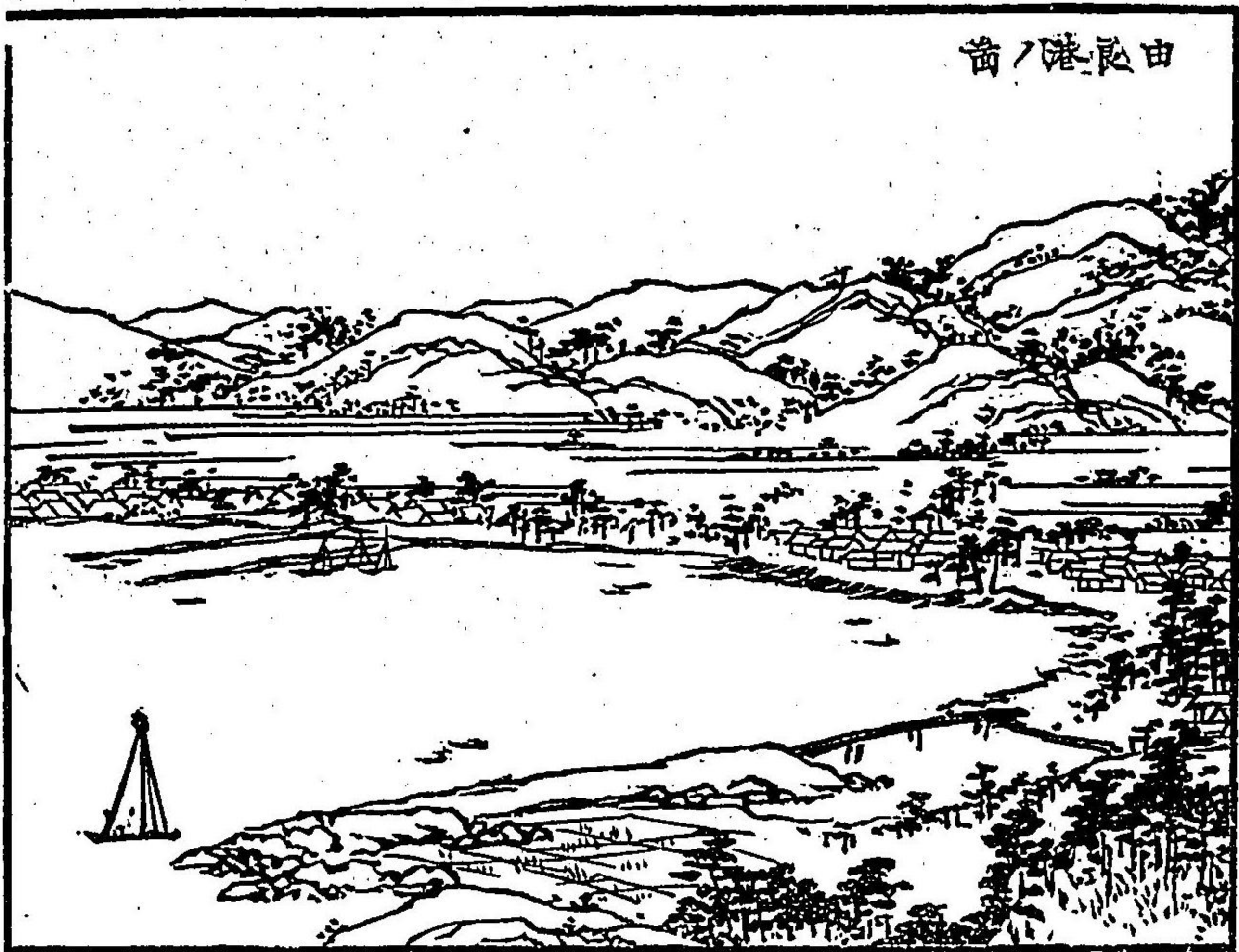
ノ点火ノ設ケアリ

海驢島 白崎ノ北方海

中ニアリ

黒島 海驢島ノ東北海

由良港ノ岬



中ニアリ

城森山脈 有田郡トノ境ニ連亘ス

虎峰 笠塔峰 城森山脈中西牟婁郡トノ境ニアリ

鉾突嶽 和田峠 城森山脈中大和國トノ境ニアリ

虎峰山脈 城森山脈ノ支脈ニシテ虎峰ヨリ起リ郡

ノ中央ニ連亘ス

清冷峠 矢筈嶽 虎峰山脈中ノ高峰ナリ

真妻山脈 虎峰山脈ノ支脈ナリ

日高川 郡ノ東部山中ニ發シ西流海ニ注グ沿岸ノ

地方ヲ日高ノ漢トイフ

御坊

日高川ノ河口ノ北ニアリ郡役所、警察署、區裁判所及郵便電信局アリ郵便電信局ト日御崎燈臺トノ間ニ電話線ヲ架ス

五龍

日高川ノ上流ニアリ筏乗ノ難處ナリ

切目川

郡ノ中央ヨリ發シ西南ニ流レ海ニ入ル川ニ沿ヘル地方ヲ切目ノ溪トイフ

印南

切目川ノ河口ノ西北ニアル村落ニシテ繁華ノ地ナリ

南部川

郡ノ東部山中ヨリ發シ切目川ト平行ニ流レ海ニ入ル川ニ沿ヘル地方ヲ南部ノ溪トイフ

南部

南部川ノ河口ニアル村落ニシテ繁榮ノ地ナリ

龜山城趾

湯川氏居城ノ趾ニシテ丸山ニアリ

湯川氏

南北朝ノ時凡五百五十年前其祖信有ヨリ代々有田日高二郡ヲ領シ龜山ニ居城セリ直春

ニ至リ永録ノ頃豊臣秀吉ノ爲ニ城遂ニ焚レタリ

興國寺

由良ニアリ安貞元年(凡六百七十年前)法燈國師ノ開基ナリ明德三年(凡五百年前)山名義理主

從此寺ニテ剃髮セシト云フ

衣奈八幡宮 衣奈ニアリ應神天皇行宮凡千六百二
十年前ノ遺趾ナリ

産湯井 産湯ニアリ武内宿禰應神天皇ヲ守護シ奉
リ此ノ地ニ至リシキ御産湯トシテ此ノ井水ヲ奉
リキトイフ

道成寺 矢田村ノ鐘巻ニアリ文武天皇大寶年間凡
千百九十年前紀道成ニ勅シテ建テシメ給ヒシ古
刹ナリ

徳本上人 寶曆八年(凡百四十年前)志貴村ニ生ル年
二歳甫メテ念佛ノ志ヲ起ス後徳本ト稱シ念佛ヲ

以テ一生ヲ終ヘタリ

キ

温泉 日高川ノ上流龍

神村ニアリ功驗著シ

キヲ以テ浴客常ニ絶

エズ

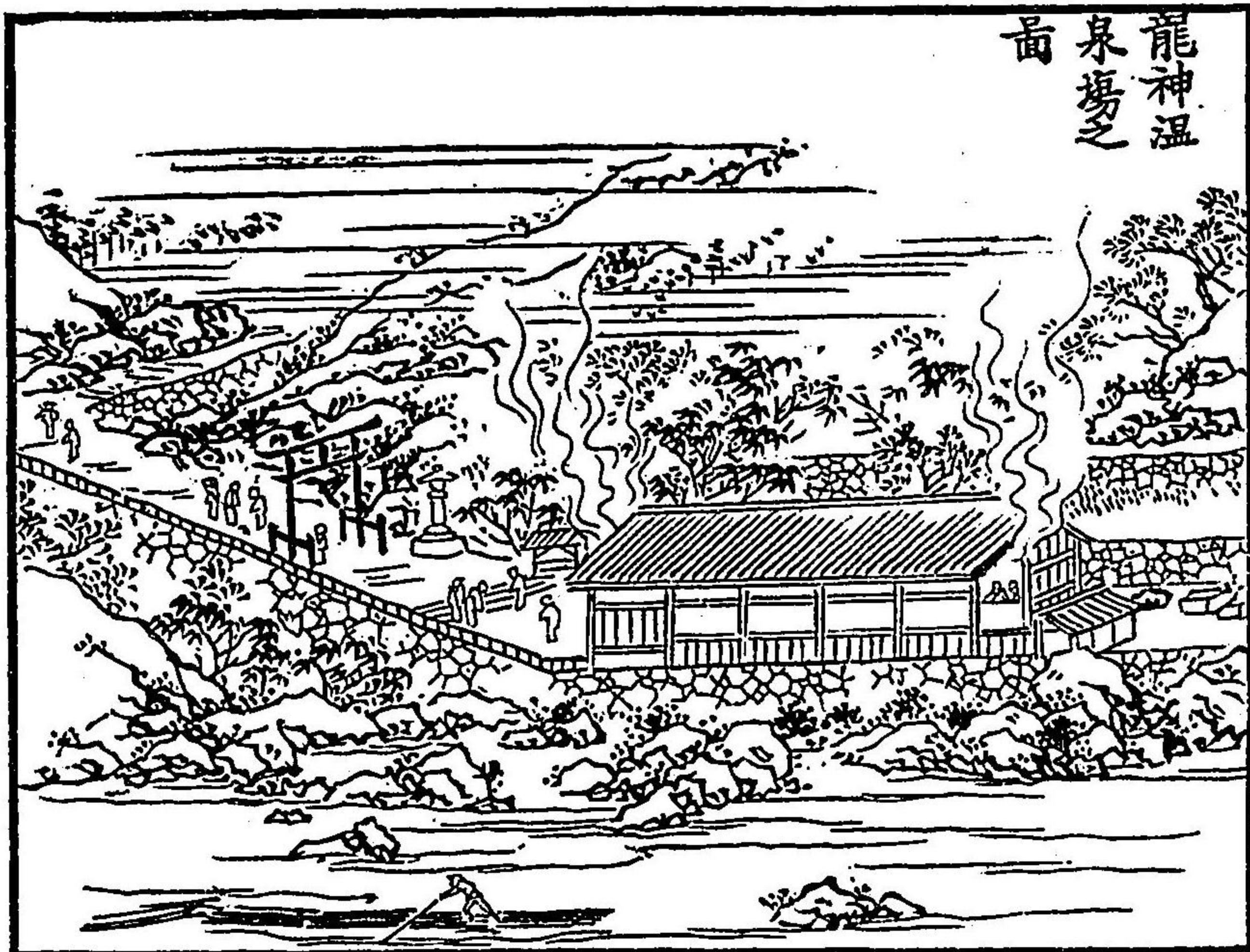
熊野新街道 由良、菟原

御坊、印南、南部、西牟婁

郡

熊野舊街道 原谷、菟原

龍神温泉
泉場之
高



御坊、印南、南部、西牟婁郡

龍神街道

城森ヲ越エ龍神ニ達ス

生業

農業、漁業

産物

木材、木炭、紙、檜^{ヒノキ}、檜^{ヒノキ}、檜^{ヒノキ}、檜^{ヒノキ}及海産物

沿革

本郡中由良一帯ノ地ハ元海部郡ノ一部ナリ

シガ明治十二年本郡ニ編入セラレタリキ



西牟婁郡

位置 本縣ノ南部

境界 日高郡、大和國、東牟婁郡、海

面積 八万八千九百十四町余

人口 八万五千七百二十九余

氣候 海邊ハ温和山地ハ稍寒冷

地味 肥沃ナラス

地勢 山嶮シク平地少ナク海岸屈曲多ク島嶼多シ

田邊灣 本郡ノ西部ニアリ灣内ノ田邊港ハ南海ノ

良港ナリ灣内ニ神島アリ

二色浦

本郡ノ東南隅ニアリ一ニ録ノ港トイフ

串本浦

二色浦ノ東ニアリテ東牟婁郡ノ大島ト相

對ス其串本ハ郵便電信局ノ設アリ

橋杭岩

串本ト東牟婁郡ノ大島トノ間ニ在リ岩石

並列シテ橋杭ノ状ヲナセリ

潮ノ岬

本縣ノ最南端ニアリ南海ノ一大岬ニシテ

岬端ニ燈臺(第一等不動白色ノ点火)ノ設ケアリ此

地ト串本トノ間ニ電話線ヲ架ス

瀬戸岬

田邊灣ノ南ヲ包ム其南ヲ白良濱トイフ

大塔山脈

本郡及東牟婁郡諸山ノ根底ヲナス其大

塔峰ハ東牟婁郡ノ境

ニアリテ縣内第一ノ

高峰ナリ

東境ノ高山 法師峰三

日森半作嶺馬轉坂長

柄坂

中央部ノ高山 安堵峰

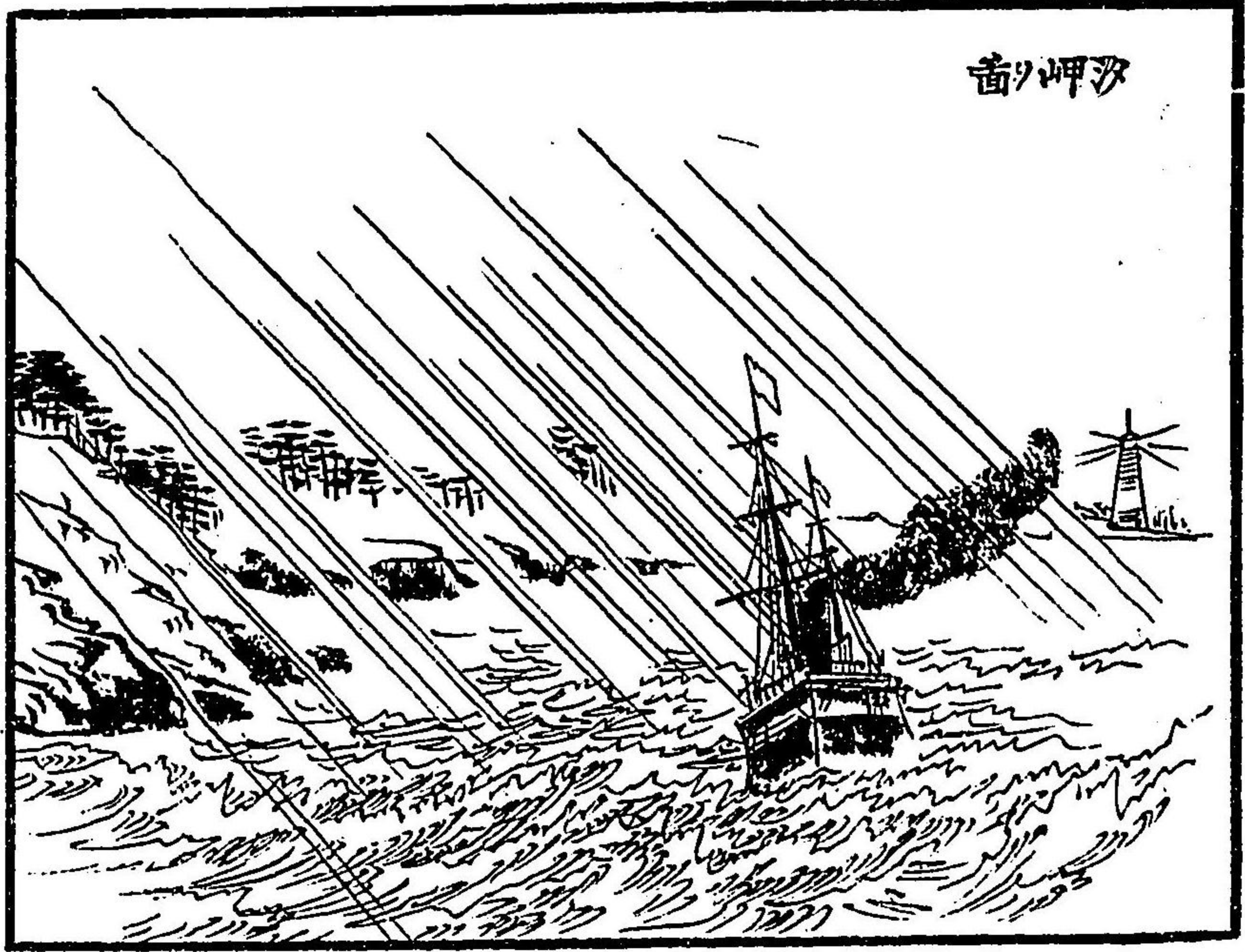
大坂峠十丈峠文龍山

麥粉森富田坂

城森山脈

日高郡トノ

岬ノ岬



境ニ連亘ス

笠塔峰、虎峰 城森山脈中日高郡ノ境ニアリ

秋津川 秋津川村ノ山中ニ發シ三栖川ニ會シ西流

田邊灣ニ入ル

富田川 安堵峰ヨリ發シ西南ニ流レ富田ニ至リ海

ニ注グ

安宅川 日置川トモイフ大和國ノ境ヨリ發シ西南

ニ流レ日置浦ニ注グ郡中ノ大川ナリ

田邊町 田邊灣ニ臨ミ縣内第二ノ都邑ニシテ郡役

所、警察署、裁判所支廳、郵便電信局ノアル所ナリ

田邊城趾 田邊町ノ海濱ニアリ慶長十一年(凡三百

年前)淺野氏ノ建築ニシテ徳川頼宣紀伊國ノ領主

タリシトキ安藤直次居城セリ其子孫相繼ギ以テ

明治維新ニ至レリ

安藤直次 三河ノ人ニシテ徳川家康ノ臣ナリ剛直

ヲ以テ稱セラル頼宣封ヲ紀伊國ニ受クルニ及ゼ

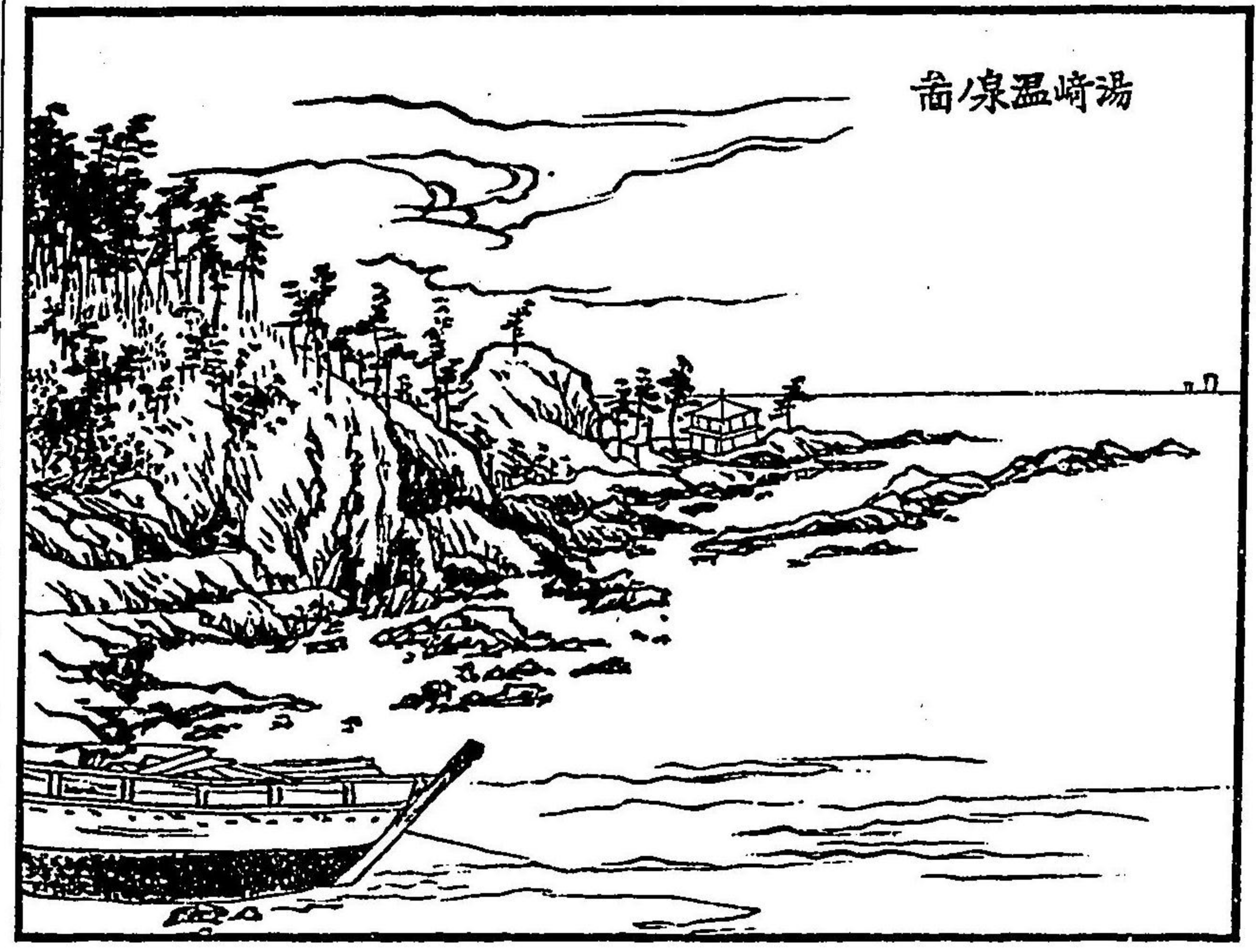
隨從シ来リ田邊城ニ居レリ

鬮鷄社 田邊町ノ東端ニアル縣社ナリ源平ノ亂(凡

七百十五年前)熊野別當堪増トイヘル人神前ニテ

赤白ノ鷄ヲ鬮ハシメ去就ヲ決シタリキトイフ

熊野別當堪增 熊野三山別當職ニシテ田邊ニ住ス文治元年凡七十年前源義經ノハ島ヲ攻ムルヤ兵ヲ率ヒ赴キ屬セリ
 辨慶 田邊ニ生ル長スルニ及ビ書ヲ京都ニ於テ學ヒ又軍法ヲ講セリ後武藏坊辨慶ト



稱シ源義經ニ從ヒ名ヲ顯セリ

湯崎温泉 瀬戸鋸山村ニアリ昔齋明天皇凡千二百

五十年前(行幸アリシ處ニシテ風景佳ク浴客絶エズ

野長瀬六郎 近露村ノ郷士ナリ昔凡五百六十年前

護良親王紀州路ヨリ大和國吉野ニ逃レ給ハントセシ時ニ玉置庄司親王ヲ要撃シケレバ野長瀬六郎不意ニ起リ庄司ヲ追ヒ拂ヒ親王ヲ救ヒ奉リケリ其子孫今尚同村ニ存セリトイフ
 植松彌助 西ノ谷ノ人ニシテ慶應ノ頃凡三十年前

甘薯ヲ阿波國ヨリ移植セシニ土地ノ肥瘠ニヨラズヨク繁茂シケレバ今ハ郡内皆之ヲ栽培シ熊野半ノ名稱ヲ被フルニ至レリ

熊野街道

田邊ヨリ分レテ二トナル

大邊地 田邊、富田、阪、周、參見、馬、轉、阪、長、柄、阪、江、住、和

深、田、並、東、半、婁、郡

中邊地 田邊、上、三、柄、栗、柄、川、十、丈、峠、大、阪、峠、近、露、東

半、婁、郡

生業 農業、漁業

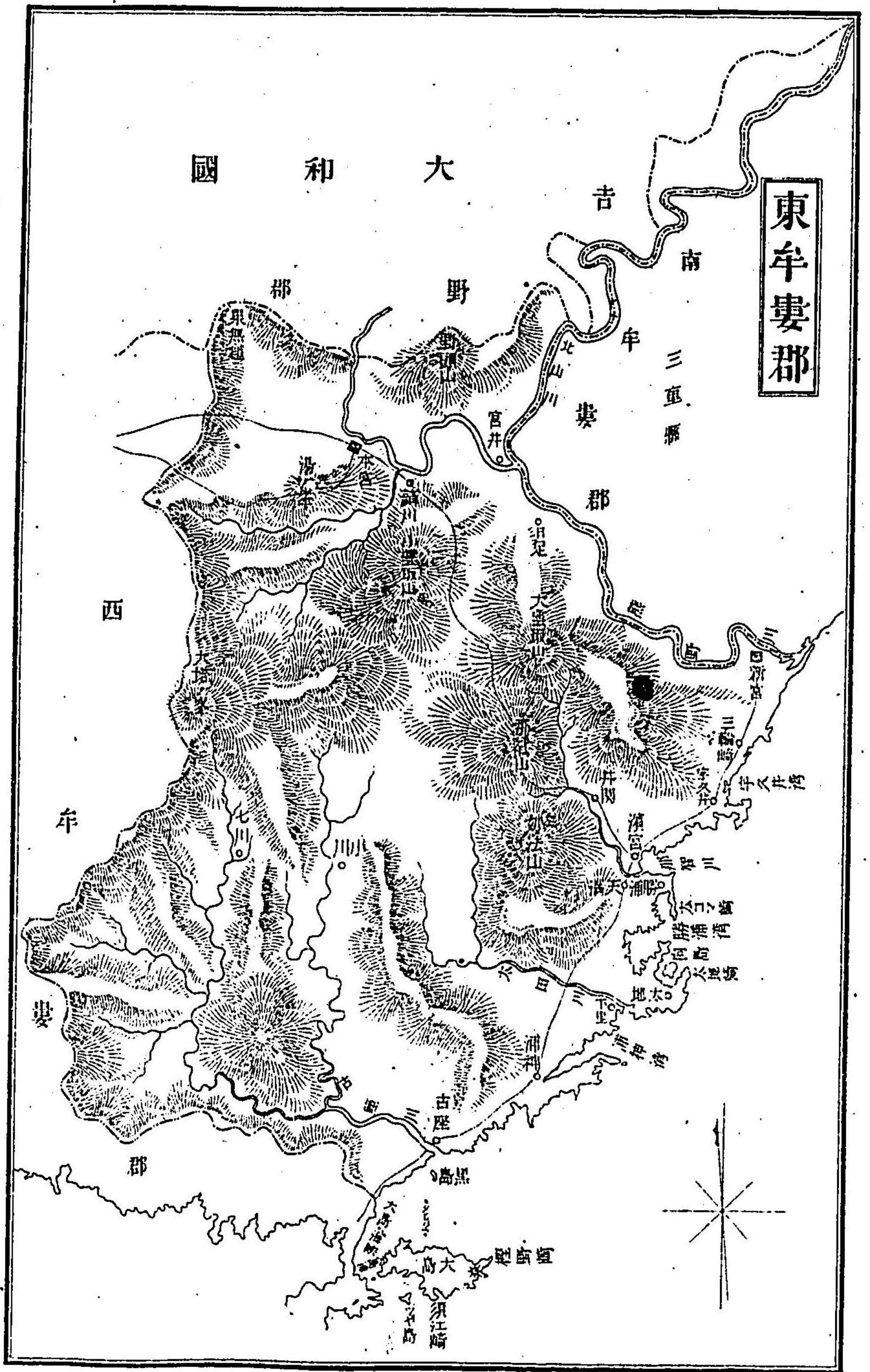
産物

木材、木炭、葛粉、經節、砥石、松煙、甘薯、海産物

沿革 本郡ハ元東半婁郡ト合シ單ニ半婁郡又熊野ト稱ヘシガ明治十二年分割シテ本郡ヲ置ケリ

蘇州府志卷之四

五洲堂藏版



東牟婁郡

位置 本縣ノ東隅

境界 西牟婁郡、大和國、南牟婁郡、海

面積 十萬七千八百五十七町余

人口 六萬七千九百五十六余

氣候 海邊ハ溫和山地ハ稍寒冷

地味 肥沃ナラス

地勢 山嶮シク平地少シ海岸屈曲多ク島嶼多シ

古座浦 本郡ノ南端ニアリ郵便電信局ノ設アリ船

・船常ニ往來シ商業盛ナリ海上ニ黒島、網島アリ

浦神灣

古座浦ノ東北部ニアリ

勝浦灣

浦神灣ノ北ニアリ南太地崎北大古ま崎ト

ニテ色ム灣内ニ勝浦港アリ

宇久井灣

勝浦灣ノ北ニアリ灣内三輪崎港アリテ

郵便電信局ノ設アリ

向島

勝浦灣内太地崎ノ北ニアリ

大島

古座浦ノ南海中ニアリ縣内第一ノ大島ニシ

テ周回四里

大島浦

大島ニアリ西牟婁郡ノ串本ト相對シ内外

諸國ノ船舶多ク碇泊ス

大島海峽

大島浦ト西牟婁郡ノ串本トノ間ヲイフ

檜野崎

大島ノ東端ニシテ燈臺第二等旋回白色ノ

点火ノ設ケアリ往年土耳古軍艦沈没セシ處ナリ

須江崎

大島南端ノ岬ナリ近海ニつや島アリ

大塔峰山脈

本郡及西牟婁郡諸山ノ根底ヲナス其

大塔峰ハ西牟婁郡ノ境ニアリ縣内第一ノ高峰ナ

リ

果無越野頭山

大和國トノ境ニアリ

妙法山那智山

大雲取小雲取 郡ノ東北部ニ連立ス

古座川

佐本村七川村小川村ノ各山間ヨリ發シタ

ル諸流相合シ古座浦ニ注グ

太田川 大雲取峰ニ發シ古座川ニ並行シ流レテ浦

神灣ニ入ル

那智川 那智山ニ發シ東南ニ流レ海ニ入ル

熊野川 大和國吉野郡ヨリ来リ北山川ト相合シ東

南ニ流レテ海ニ入ル

新宮町 熊野川ノ河口ニ近ク市街ヲナス郡役所、警

察署、區裁判所、郵便電信局アリテ商業盛ナリ

新宮城趾 新宮町ノ東端ニアリ淺野左近ノ居城ナ

リシカ元和五年凡二百七十五年前水野重良ノ居

城トナリ大ニ修繕ヲ加ヘ以テ明治維新ニ至レリ

源行家 源為義ノ末男ニシテ新宮ニ人トナレリ治

承元年凡七百二十年前高倉王ノ令旨ヲ東國諸源

二傳ヘタリ後源賴朝等ト共ニ平氏ヲ討テシコト

アリ

堀内氏善 新宮ニ住シ大ニ勢力ヲ有セリ朝鮮征伐

(凡三百年前)豊臣秀吉ニ從ヒ出陣シテ大ニ軍功ヲ

顯ハセリ

熊野早玉神社 新宮町ノ西北部ニ鎮座セル縣社ニ

シテ景行天皇ノ御宇凡千八百二十年前ノ創建ナリ

リトイフ

徐福墓 新宮町ノ濱ニアリ昔支那秦始皇帝徐福ヲシテ海ヲ渡リ不死ノ藥ヲ求メシメシニ徐福熊野ニ至リテ歸ラズ後死シテ此ニ葬レリ其子孫ヲ今尚秦氏ト稱ストイフ

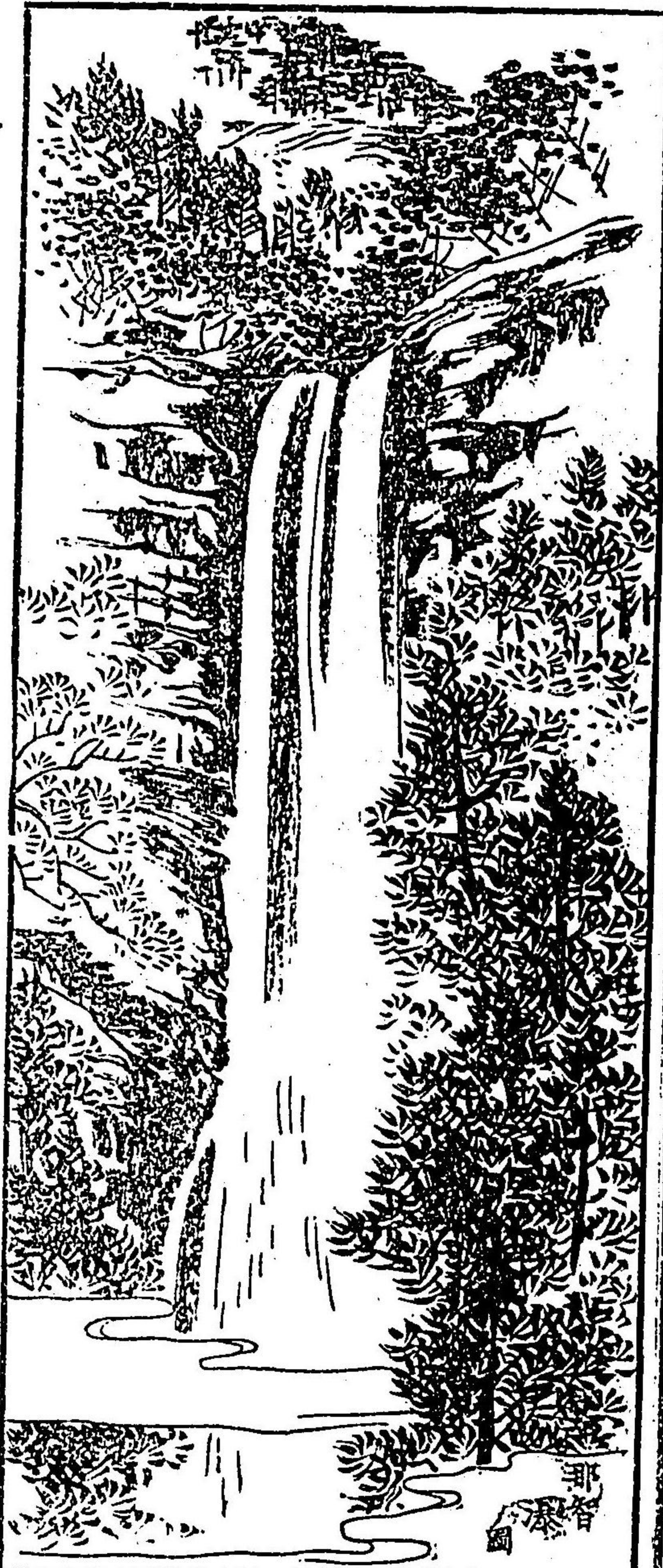
本宮

熊野川ノ上流ニアリ新宮ニ次ゲル大村ナリ

熊野座神社

本宮ニアリ國幣中社ニシテ崇神天皇

ノ御宇(凡千九百九十年前)ノ創建ナリトイフ
九里八町 本宮ヨリ新宮ニ下ル熊野川ノ流域ニシテ水清ク流レ早ク頗ル風景ニ富メリ此間九里ハ



町アルヲ以テ此ノ名アリ

那智瀧

那智山中ニアリ直下八十余丈本邦第一ノ

瀑布ナリ

熊野夫須美神社

那智山中ニ鎮座ス縣社ニシテ仁

徳天皇ノ御宇(凡千五百八十年前)ノ創建ナリトイフ

熊野早玉神社、熊野座神社、熊野夫須美神社ハ熊野ノ三山ト稱シ屢々歴代天皇ノ行幸アリキ熊野別當職ハ三山ノコトヲ司ドリ社領ノ如キハ全國ニ散在シ権力ノ盛大ヲ極メタリキ

観音堂

那智山中ニアリテ古キ靈場ナリ

湯ノ峰

本宮ノ南ニアリ著名ノ温泉場ニシテ古来屢々天皇ノ行幸アリシ處ナリ

天満

那智村ニアリ村中ノ大落部ニシテ郵便局ノ

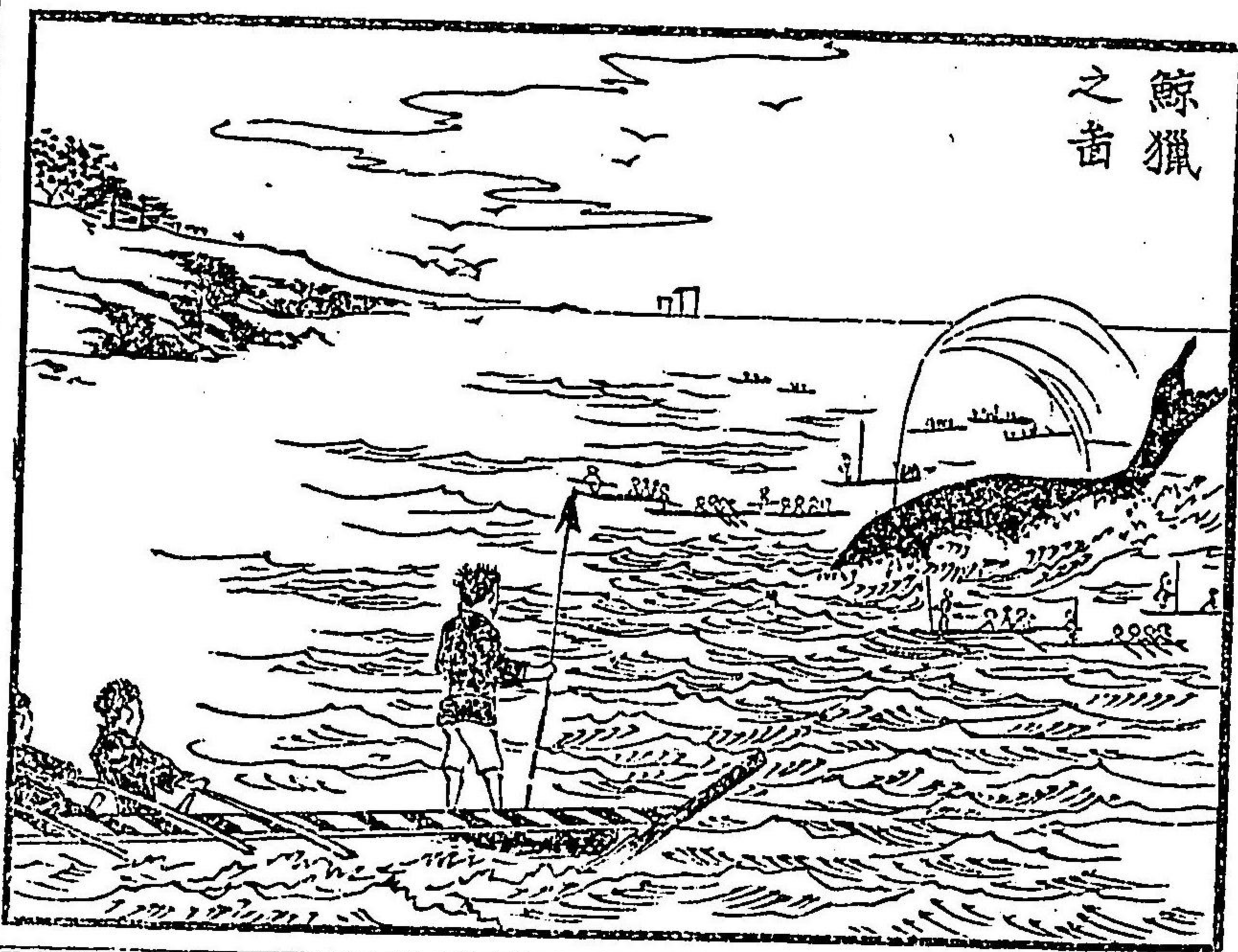
設ケアリ

濱宮

天満ノ北ニアリ

中邊地、大邊地、両街道ノ出會フ所ナリ昔神武天皇東征ノ時此所ニテ舟敷戸畔トイヘル逆賊ヲ誅シ給ヘリ和田忠兵衛、太地村ノ舊家ニシテ慶長ノ頃(凡三百年前)捕鯨ノ業

鯨獵之畵



ヲ初メケリ後漸次盛況ヲ来タシ今ハ太地ノ專業
トハナレリ

下里 太田川ノ河口ニアリテ郵便電信局ノ設アリ

熊野街道

大邊地 古座、浦神、天満、濱宮、三輪崎、新宮

中邊地 湯峰、本宮、請川、小雲取、大雲取、井關、濱宮

生業 農業、漁業

産物 木材、木炭、官井、日足、近傍ノ石炭、海産物

沿革 本郡ハ本西牟婁郡ト合シ單ニ牟婁郡又熊野

ト稱ヘシガ明治十二年分割シテ本郡ヲ置レタリ

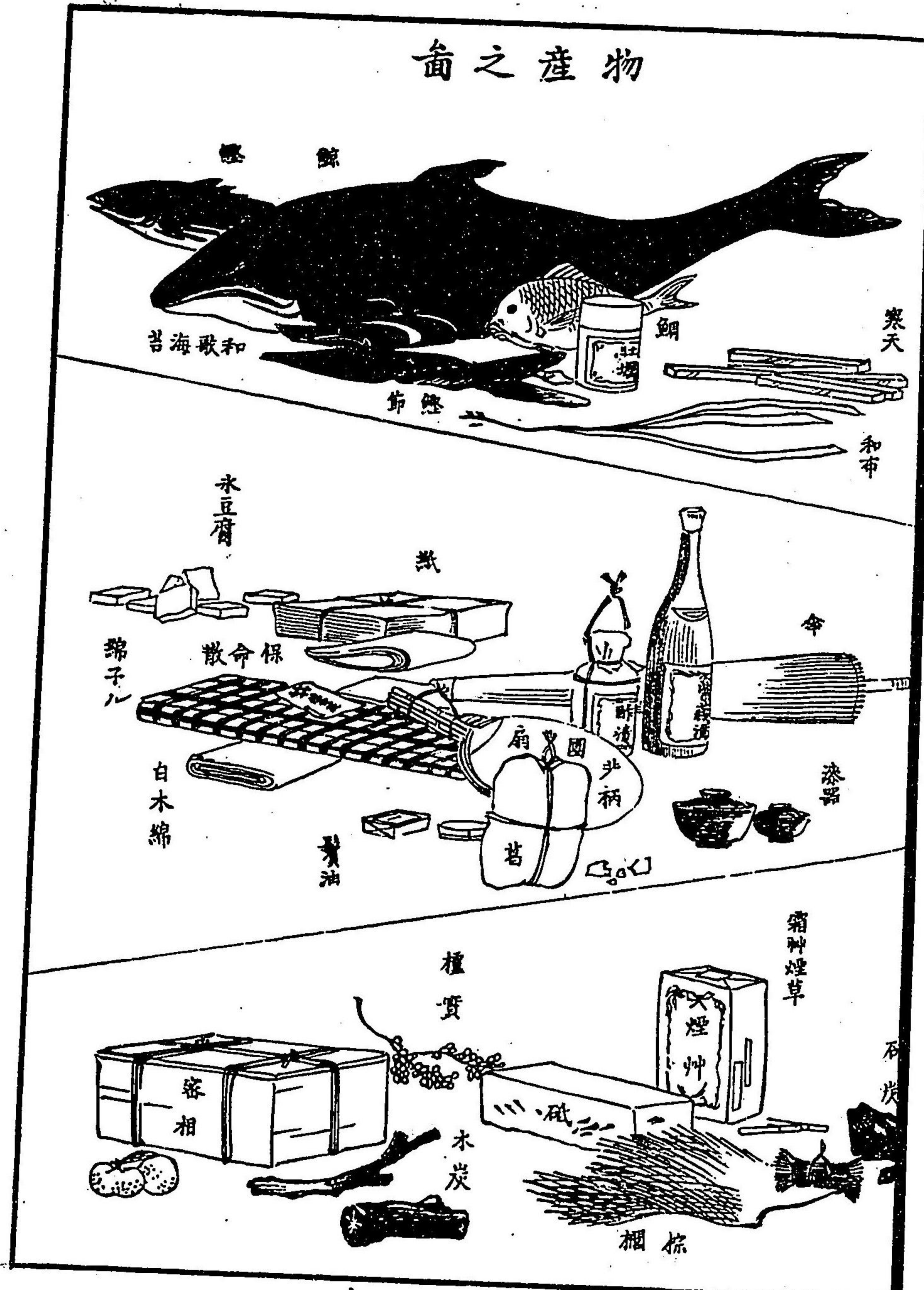
欠

MISSING

縣民一般ノ心得

予等今本縣地理歴史ヲ終ルニ臨ミ更ニ眺テ地理ノ形勢人民ノ生業ニ付キ考察セヨ内地ハ山林田野廣ク實ニ四十万余町ノ多キニ達シ而シテ海岸ノ延長亦七十余里ニ及ベリ故ニ穀類、木材、魚類、海草等ノ產出實ニ多シトスサレバ殖産工業ヲ勵ミ以テ國家富彊ノ計ヲナサマルベカラス且ヤ本縣ハ海ヲ廻ラシ太平洋ニ接シタレバ大ニ航海ノ便アリ宜シク航海ノ法ヲ心得航路ヲ擴メ大ニ通商ノ利益ヲ占メザルベカラスコレ海國男子ノ本分ナリトス

畜之産物



和歌山縣管内地理歴史終

本縣ハ古代ヨリ屢々天皇ノ御臨幸アリテ處々ニ其
 舊跡ヲ存スレバ宜シク懷舊ノ情ヲ起シ以テ我帝室
 ノ由緒ヲ考ヘ忠君愛國ノ民トナリ皆ヨク本職ヲ勵
 ミ國家ノ利益ヲ計リ以テ上帝室ノ御恩惠ニ報イ奉
 ルベキナリ

和歌山縣管内地理歴史終

和歌山縣管内地理歴史終

和歌山縣管內地理歷史附錄

和歌山縣陸地面積反別

總反別

四〇、二五六三^{町反}

官有地(無地價地)

九、一六二四、六

民有地

三一、〇九三八、九

田

二、九八五一^{町反}

畑

一、二八六六、七

宅地

三三五三、三

塩田

四六、九

山林

二六、三四二五、一

原野

一三五二、三

鑛泉池沼
及雜種地

四三、四

和歌山縣主要物產一ヶ年收入價額

木材及薪炭

九三、四六五三^{町反}

石炭

一〇、一二四二

蜜柑類

三〇、一九七九

米

三四五、二六〇三

麥

八五、〇三八〇

綿フ ラ ネ ル

一九〇、二七七三

漆器

四七、五〇〇〇

醬油

二四、六一七七

紋羽

一二、〇九三八

蠟燭

一〇、三一九七

傘具

八、九三六五

酢

六、一七八五

永豆腐

三、六五九七

鹹水產物

二、五六七二

淡水產物

四三、〇九三一

淡水產物

一〇、〇四一九

地理用語例解

陸

低原 海面ヨリ稍、高キ平潤ナル

處ヲ云フ

高原 海面ヨリ著シク高キ平潤ナ

ル處ヲ云フ

丘陵 地上稍、高キ處ヲ云フ其人

エニ成レル長ク一帯ナルヲ提ト

云フ

天妃山(和歌山) 龜山(名草)

山岳 丘陵ヨリ更ニ高クシテ大ナ

ルヲ云フ

名草山、雲山、峯(名草)、深山(海部)

龍門山、飯盛山(那賀)、高野山(伊都)

生石、峯(有田)、白馬嶺、清冷山、鉾

尖嶽、矢筈嶽、虎嶽(日高)

大塔峯、法師、峯、三日、森、安堵、峯、

文龍山(西牟婁)、大雲取山、小雲取

山、那智山、野頭山(東牟婁)

山麓 山岳ノ周圍ノ低キ處ヲ云フ

山頂(峯) 山岳ノ最モ高キ處ヲ云フ

フ

山腹 山麓ト山頂トノ間ヲ云フ

坂 山麓ヨリ山頂ニ至ル斜ナル道

峠 山脊ヲ踰エテ人道ノ通ズル處

ヲ云フ

雄、山峠、藤白峠(名草)

麻生津峠(那賀)、紀伊見峠(伊都)

鹿ヶ瀬峠(有田)、大阪峠、十文峠(西

牟婁)

谷 山間又ハ丘間ニアル凹キ狭長

ナル處ヲ云フ

加茂谷(海部)、原谷(日高)

森林 樹木ノ繁レル處ヲ云フ

島嶼 四方水ニ圍レタル陸ノ小ナ

ルモノヲ島ト云ヒ更ニ小ナルヲ

ヲ云フ

鑛山 鑛物ノ出ヅル山岳ヲ云フ

赤沼田銅山(那賀)、藏土銅山(東牟婁)

宮井、日足、近傍ノ石炭坑(東牟婁)

山脈 數多ノ山岳ノ相連レルヲ云

フ

葛城山脈(伊都、那賀、名草、海部ノ四郡ト大和、河

内兩國トノ境ニ連亘シ小支脈ヲ出ス)

高野山脈(伊都、海部、有田ノ三郡ニ及ブ)

長岑山脈(高野山脈ノ支脈ニシテ伊都ニ起リ那賀

ノ境ニ連亘シ日高、有田ノ兩郡ニ

城ヶ森山脈(日高郡ト有田、西牟婁ノ兩郡及大和

小支脈ヲ出ス)

大塔山脈(東西牟婁郡ノ境ニ起

リ西郡内ニ起伏ス)

嶼ト云フ

友島、浦、初島(海部) 河瀬島(有田)

海磯島(日高) 神島(西牟婁)

大島(東牟婁)

半島 三方水ニ圍マレ一方本陸ニ

連レルモノヲ云フ

湖、岬半島(西牟婁)

岬(崎) 水中ニ突キ出テタル陸ノ

一端ヲ云フ

城崎、肥浦崎、雜賀崎(海部)

荒崎、宮崎(有田) 日御崎、白崎(日高)

瀬戸崎、湖、岬(西牟婁)

控野崎、太地崎(東牟婁)

海岸 海水ニ浴ヒタル處ヲ云フ

河岸 河水ニ浴ヒタル處ヲ云フ

河口ニ向ヒテ左ヲ左岸ト云ヒ右

ヲ右岸ト云フ

洲、礁 海底又ハ河底ノ淺クシテ殆

ソド水面ニ露ハレ砂質ナルヲ洲

ト云ヒ岩質ナルヲ礁ト云フ

道路 人ノ往來スル處ヲ云フ其道

幅ノ廣キヲ街道ト云フ

大坂街道

大和街道

高野街道

淡路街道

龍神街道

熊野街道

都會 人家稠密ニシテ商業盛ナル

處ヲ云フ

和歌山市

名邑 人家稍稠密ナル處ヲ云フ

秋月、黒江、日方(名草)

加太、和歌(海部)

清水、粉川、名手(那賀)

橋本、妙寺(伊都)

水

湯淺、箕島、廣(有田)

御坊、印南、南部(日高)

田邊、串本、周參見(西牟婁)

新宮、古座、天満(東牟婁)

泉 雨水ノ地中ニ滲入セルモノ再

ビ地上ニ湧キ出ヅルモノヲ云フ

鑛泉 礦物質ヲ含ミタル泉ヲ云フ

其冷ナルヲ冷泉ト云ヒ温ナルヲ

温泉ト云フ

龍神(日高) 湯崎(西牟婁)

湯、峯(東牟婁)

溪流、川、河 泉水ノ山谷ノ間ヲ流
ル、モノヲ溪流ト云ヒ其集リテ
流ル、ヲ川ト云ヒ更ニ大ナルヲ
河ト云フ

本流、支流 川河ニ在リテ其集リ合

フ流水ノ中重ナルモノヲ本流ト

云ヒ本流ヨリ分ル、カ又ハ本流

ニ流レ入ルモノヲ支流ト云フ

川源 川ノ始メテ流レ出ヅル處ヲ
云フ

河口 流水ノ他ノ流水又ハ湖、海ニ
注グ處ヲ云フ

川名	川	源	河口
紀川	大和國		雄、港
熊野川	大和國		新宮、南
日高川	日高郡ノ東隅		御坊、南
有田川	伊都郡高野山ノ南麓		北、湊
安宅川	西牟婁郡ノ東北隅		日置浦
富田川	西牟婁郡ノ東境		富、田
古座川	東牟婁郡七川村近傍ノ山 間		古座浦
太田川	東牟婁郡大雲取山		下、里
南部川	日高郡清川村ノ山間		南、部
切目川	日高郡中央ノ山間		切、目

瀑布 流水ノ懸崖又ハ峻坂ヲ流レ
下ルヲ云フ

次、瀑(有田) 日高川、五瀧(日高)
那智、瀑(東牟婁)

湖、沼、池 四方陸ニ圍レタル水ヲ
湖ト云ヒ其泥深キヲ沼ト云ヒ其
人工ニ成レルヲ池ト云フ

龜池、大池(名草) 春日池、櫻池
(那賀)

海洋 陸地ヲ圍メル海水ノ部分ニ
シテ陸地ニ近ク小ナルヲ海ト云
ヒ遠ク大ナルヲ洋ト云フ

海峡 二大海ヲ連絡セル兩陸ノ間
ノ狭キ水ノ部分ヲ云フ

加太海峡(海部) 大島海峡(西牟婁)
灣 海水ノ陸地ニ彎入スル處ヲ云
フ

加太灣(海部) 廣灣(有田)
由良灣(日高) 田邊灣(西牟婁)
豚浦灣、宇久井灣(東牟婁)

港 灣ノ深クシテ且フ船舶ノ碇泊
スルニ便ナル處ヲ云フ
加太、雄、港、大崎(海部)
湯淺、北湊(有田) 由良、比井(日高)
田邊、串本、周參見(西牟婁)
豚浦、大島、古座(東牟婁)

和歌山縣里程元標ヨリ管内各地ノ里程

大阪街道

西田井(名草郡紀伊村)	一里三十三町
川邊(名草郡川永村)	二里二十四町
里(名草郡山口村)	二里三十一町
瀧畑(名草郡山口村)	三里三十三町
大阪	十七里四町
大和街道	
西田井(名草郡紀伊村)	一里三十三町
布施屋(名草郡和佐村)	二里二十六町
清水(那賀郡岩出村)	四里二町
東野(那賀郡王子村)	六里三十四町
名手市場(那賀郡名手村)	七里九町
笠田中(伊都郡笠田村)	八里六町
妙寺(伊都郡妙寺村)	九里二十一町
橋本(伊都郡橋本町)	十一里卅四町

真土(伊都郡隅田村) 十三里十二町

大和國五條

十四里二十町

高野街道 伊都郡紀見村柱本ヨリ	二里十四町
東家(伊都郡橋本町)	二里十四町
學文路(伊都郡學文路村)	三里二十二町
高野山(伊都郡高野村)	六里十九町
高野街道 大和街道ノ分	
東野(那賀郡王子村)	六里三十四町
麻生津中(伊都郡麻生津村)	八里
花坂(伊都郡高野村)	十一里八町
高野山(伊都郡高野村)	十二里廿九町
高野街道 大和街道ノ分	
笠田中(那賀郡笠田村)	八里六町
東遊田(伊都郡見好村)	八里二十一町
花坂(伊都郡高野村)	十二里廿二町
高野山(伊都郡高野村)	十三里六町

淡路街道

北島(名草郡野崎村)	二十四町
松江(名草郡松江村)	一里二十五町
本脇(海部郡西脇野村)	二里三十三町
加太(海部郡加太村)	三里二十四町
淡路國由良 加太ヨリ海路	七海里
龍神街道	
秋月(名草郡宮村)	三十一町
吉禮(名草郡西山東村)	二里七町
伊太祈曾(名草郡西山東村)	二里二十三町
勤木(那賀郡東野上村)	四里三十三町
神野市場(那賀郡下神野村)	六里十三町
清水(有田郡八幡村)	十一里十四町
龍神(日高郡龍神村)	十八里廿五町
熊野街道(大邊地)	
紀三井寺(名草郡三井寺村)	一里三十四町

黒江(名草郡黒江村) 二里二十五町

日方(名草郡日方村) 二里三十五町

藤白(名草郡内海村) 三里十五町

此處ヨリ藤白峠及蕪坂ヲ踰ニ中番ニ出ヅル舊道アリ

塩津(海部郡鹽津村) 四里二十三町

箕島(有田郡宮崎村) 七里十四町

中番(有田郡桑我村) 九里四町

湯淺(有田郡湯淺村) 十一里十四町

殿(有田郡南廣村) 十一里廿三町

此處ヨリ鹿ノ瀬峠ヲ踰ニ原谷ヲ經テ萩原ニ出ヅル舊道アリ

里(日高郡由良村) 十四里廿三町

萩原(日高郡東内原村) 十六里

御坊(日高郡御坊村) 十七里卅二町

印南(日高郡印南村) 廿一里十八町

南 道(日高郡南部村) 廿四里廿五町
 田 邊(西半妻郡田邊町) 廿七里十二町
 富 田(西半妻郡富田村) 三十一里六町
 周 參見(西半妻郡周參見村) 卅五里十六町
 江 住(西半妻郡江住村) 卅八里卅一町
 田 並(西半妻郡田並村) 四十二里十三町
 古 座(東半妻郡古座村) 四十七里三町
 浦 神(東半妻郡下里村) 五十里九町
 天 滿(東半妻郡那智村) 五十三里十二町
 濱 宮(東半妻郡那智村) 五十三里廿町
 三 輪崎(東半妻郡三輪崎村) 五十六里十三町
 新 宮(東半妻郡新宮町) 五十七里廿町
 田 邊(西半妻郡田邊町) 廿七里十二町
 上 三 柘(西半妻郡三柘村) 二十九里二町
 乘 柘川(西半妻郡乘柘川村) 卅二里卅五町

近 露(西半妻郡近野村) 卅六里十一町
 此處ヨリ直ニ本宮ニ至ル舊道アリ
 湯 ノ 峯(東半妻郡四村) 四十一里卅二町
 本 宮(東半妻郡本宮村) 四十二里廿一町
 此處ヨリ新宮マデ熊野川ヲ下ル舟行路アリ世
 俗之ヲ九里八町ト稱ス
 請 川(東半妻郡請川村) 四十四里廿町
 井 關(東半妻郡那智村) 五十里八町
 濱 ノ 宮(東半妻郡那智村) 五十三里廿五町
 三 輪崎(東半妻郡三輪崎村) 五十三里八町
 新 宮(東半妻郡新宮町) 五十四里十五町

名草郡村名
 山 功 口 川 永 伊 直 志 川
 有 功 中 見 野 紀 貴 道
 松 江 島 崎 四 野 野 貴 志
 和 崎 宮 崎 宮 前 野 崎 伊
 網 崎 西 山 東 宮 崎 野 崎 伊
 龜 川 大 野 三 井 寺
 黑 江 紀 三 井 寺
 海部郡村名
 本 野 加 太
 雜 賀 津 大 崎
 加 茂 鹽 津
 那賀郡村名
 山 崎 岩 出 上 岩 出
 池 田 長 田 粉 河
 狩 宿 原 名 手 上 名 手

伊都郡村名
 麻生 津 龍門 田中
 安樂 川 泉 樂 川 九 柘
 小 倉 西 貴 志 中 野 上 東 野 上
 北 野 上 南 野 上 中 野 上 東 野 上
 志 賀 野 小 倉 川 長 谷 毛 原
 其 國 孫 川 川 細 野
 信 太 大 谷 長 谷 毛 原
 山 田 岸 上 倉 谷 長 谷 毛 原
 隅 田 野 見 好 野 天 野
 九 度 山 富 貴 貴 貴 貴 貴
 高 野 富 貴 貴 貴 貴 貴
 有田郡村名
 保 田 宮 原 田 破 石 橋
 馬 屋 城 五 西 月 岩 倉 八 石
 安 樂 藤 並 山 並 石 崎
 御 鹽 藤 並 山 並 石 崎

口大山系...

六 二 宇 三 反

三田△ 桐邊	上秋津 下芳養	西牟婁郡町村名	岩清印 代川南	稻山原 上原	川上 藤田	三尾 東原	衣奈 高郡村名	津木 田川
長湊 野	下秋津 中芳養	高切野 減日	高切野 減日	下山路 山口	寒川 矢野	和湯 白崎	湯淺	
栗新稻 栢庄成	上芳養	上切野 上南	上切野 上南	龍川 神中	早松 早原	志賀 志賀	廣	
二島 川	西津川 秋津川	南真名 部	南真名 部	丹生 上山路	船着 御着	北井 西内原	南廣	

勝新玉 浦宮口	三里 色川	田原 明神	西向 西向	東牟婁郡町村名	和深 本深	三川 三川	西田 西田	朝來 朝來	市瀨 市瀨
太三北 地輪山	本宮 本宮	小口 小口	下里 下里	三尾川 三尾川	潮田 潮田	大郡 大郡	瀨戶 瀨戶	北田 北田	生馬 生馬
(凡例△点ハ町名 其他ハ村名)	大津 宇久井	三津 三津	兼屋 兼屋	請川 請川	下太 下太	高池 高池	佐本 佐本	有周 有周	近野 近野
	那高九 智田重	四上 四上	古太 古太	七座 七座	寄江 寄江	三原 三原	東田 東田	岩田 岩田	

明治二十八年十月七日印刷
 明治二十八年十月十五日出版

定價貳拾銀

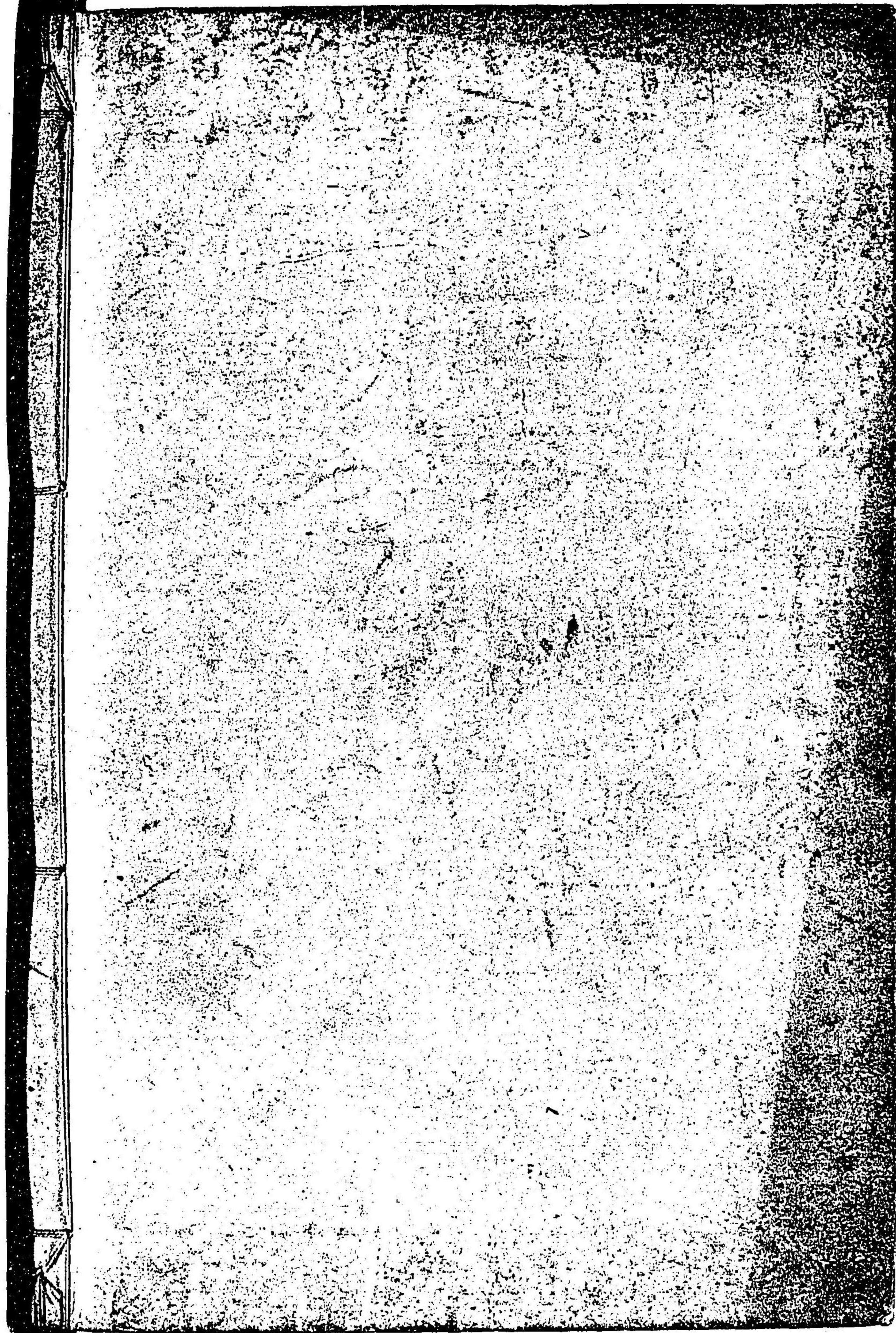
版權
所有

發行兼印刷者 平井文助
 和歌山市本町二丁目二十番地

五特堂編輯所編輯
 和歌山市本町二丁目十九番地

印刷所 大阪活版製造所
 大阪市北久太郎町二丁目六十六番屋敷

發賣所 五特堂書店
 和歌山市本町二丁目



和歌山県管内地理歴史
全

特31
286

025722-000-4

特31-286

和歌山県管内地理歴史

五字堂編輯所／編

M28

ADC-3256

